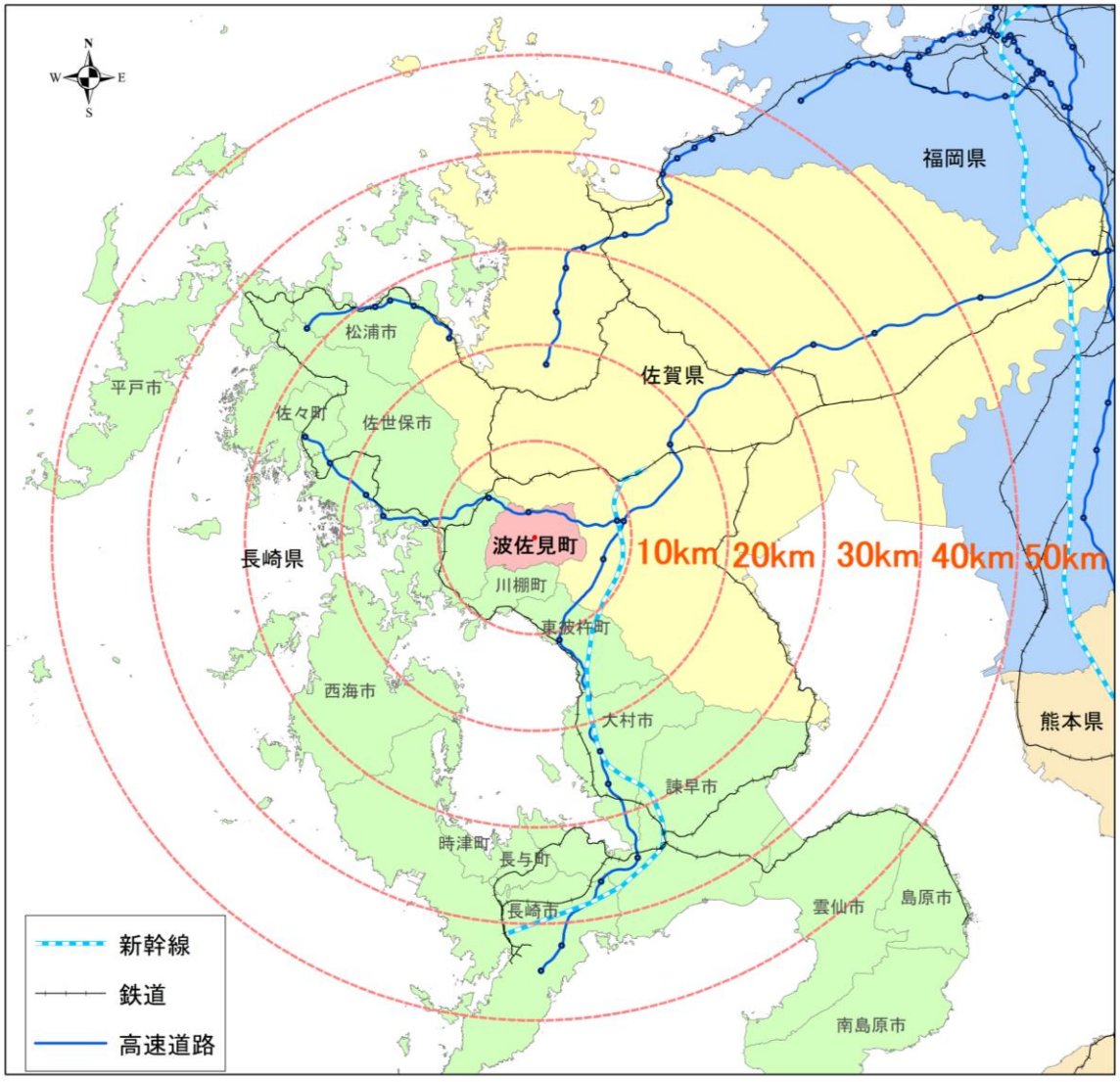
第２章　波佐見町の現況

１．本町の成り立ち

①　位置

・本町は長崎市から約 45km、佐世保市から約 15km に位置し、長崎県と佐賀県の県境に位置しています。

・町域は東西約 10.5km、南北約 7km と、やや東西に長く、総面積 56.00 ㎢です。県内自治体では唯一海に接しておらず、内陸型の気候を有しています。

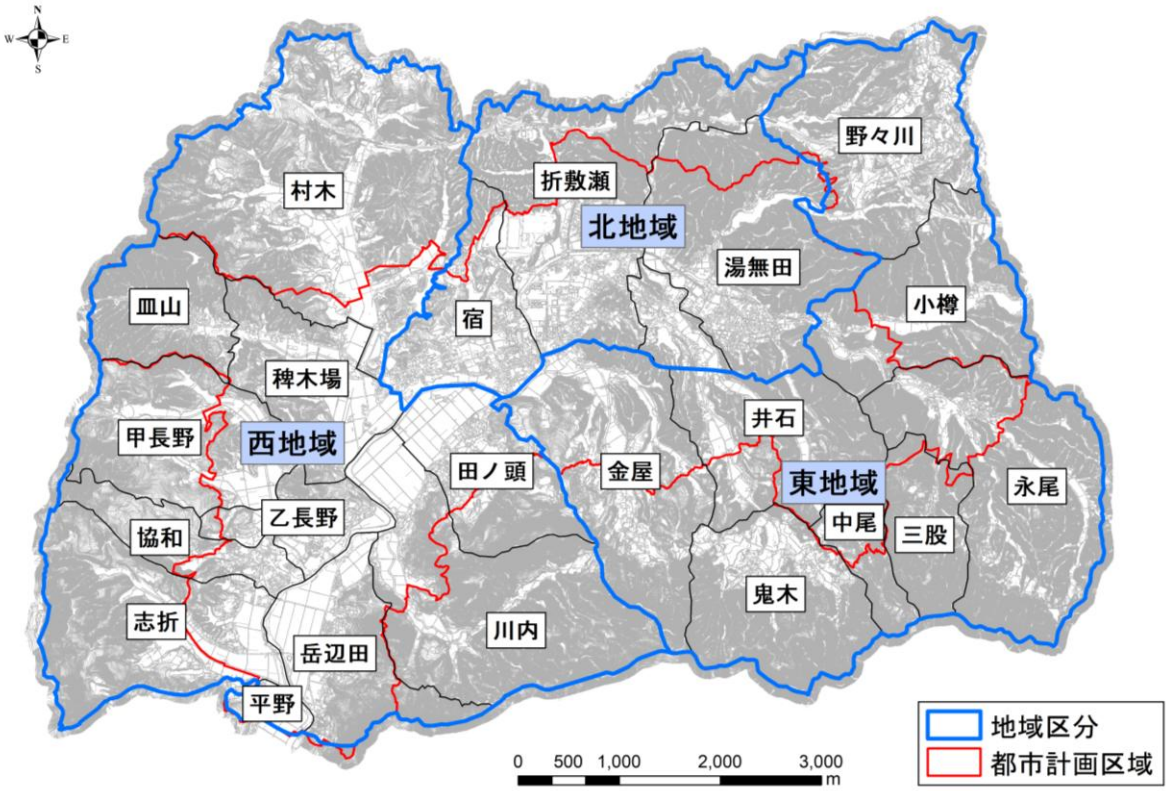


■位置図（令和８年１月時点）

② 町域と都市計画区域

・本町の行政区は、以下のとおり 22 の郷があり、町境付近の山林を除くように、都市計画区域が指定されています。

・本計画では、地域特性や規模等を踏まえ、郷の集合体として構成する地域を、3 つ(西地域、北地域、東地域)に区分します。

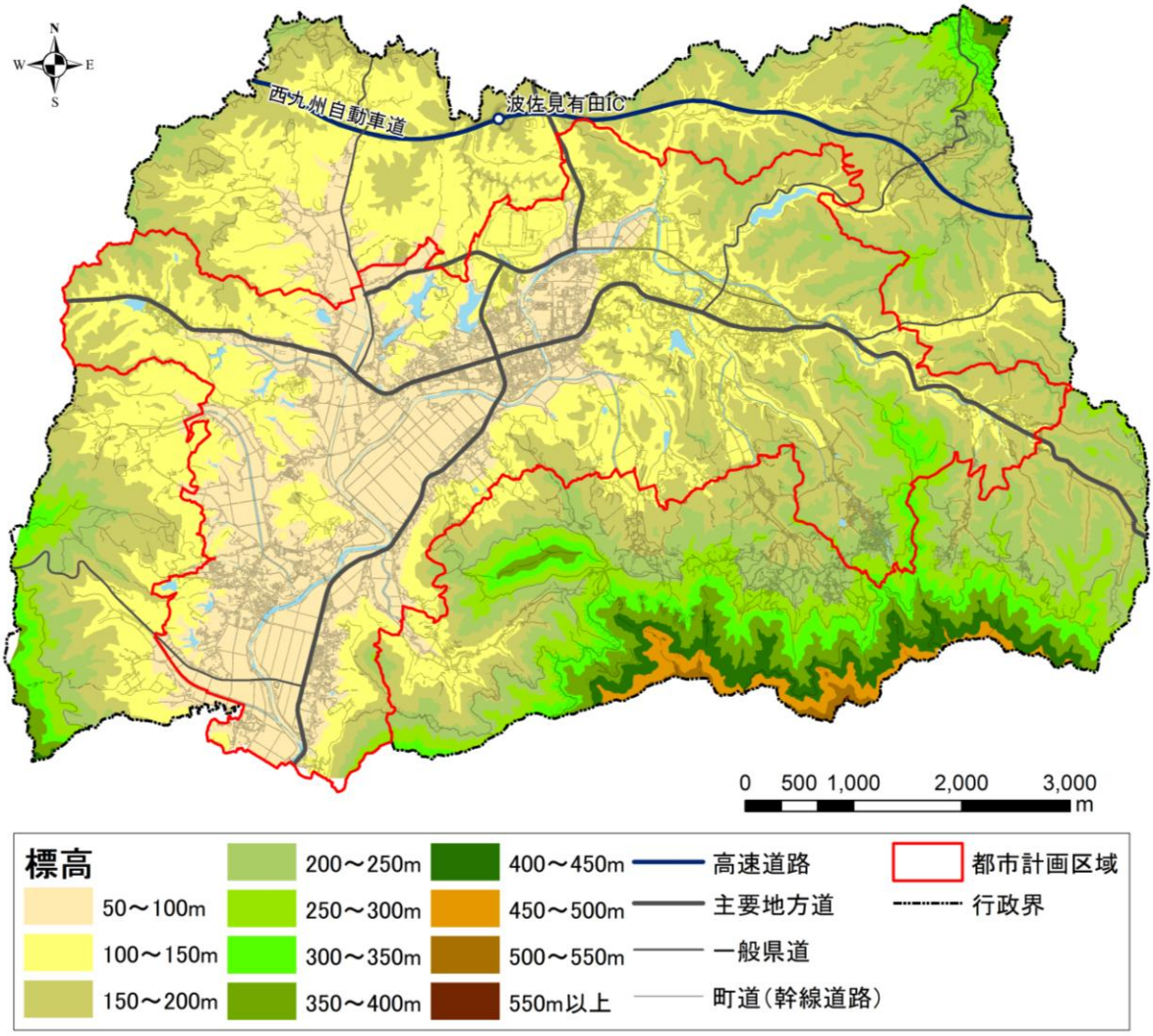


■波佐見町行政区域の構成

行政区域		
西地域	**北地域**	**東地域**
村木郷	宿郷	野々川郷
皿山郷	折敷瀬郷	小樽郷
稗木場郷	湯無田郷	永尾郷
田ノ頭郷	井石郷（北部）	中尾郷
川内郷		三股郷
甲長野郷		鬼木郷
乙長野郷		金屋郷
協和郷		井石郷（南部）
志折郷		
平野郷		
岳辺田郷		

③ 地形

・町境を山々に囲まれており、典型的な盆地となっています。
・町境周辺の丘陵地から 2 級河川川棚川及びその支川が本町西南部に流下し、各河川の周辺に平坦地が形成されています。
・最高部は、本町東南部における川棚町及び嬉野市との町境の丘陵地で、標高は約 520m です。
・最低部は、本町西南部の川棚川下流付近の平坦地で約 18m です。
・町内の高低差は約 500m です。



■標高図

出典：町資料

2. 人口動態

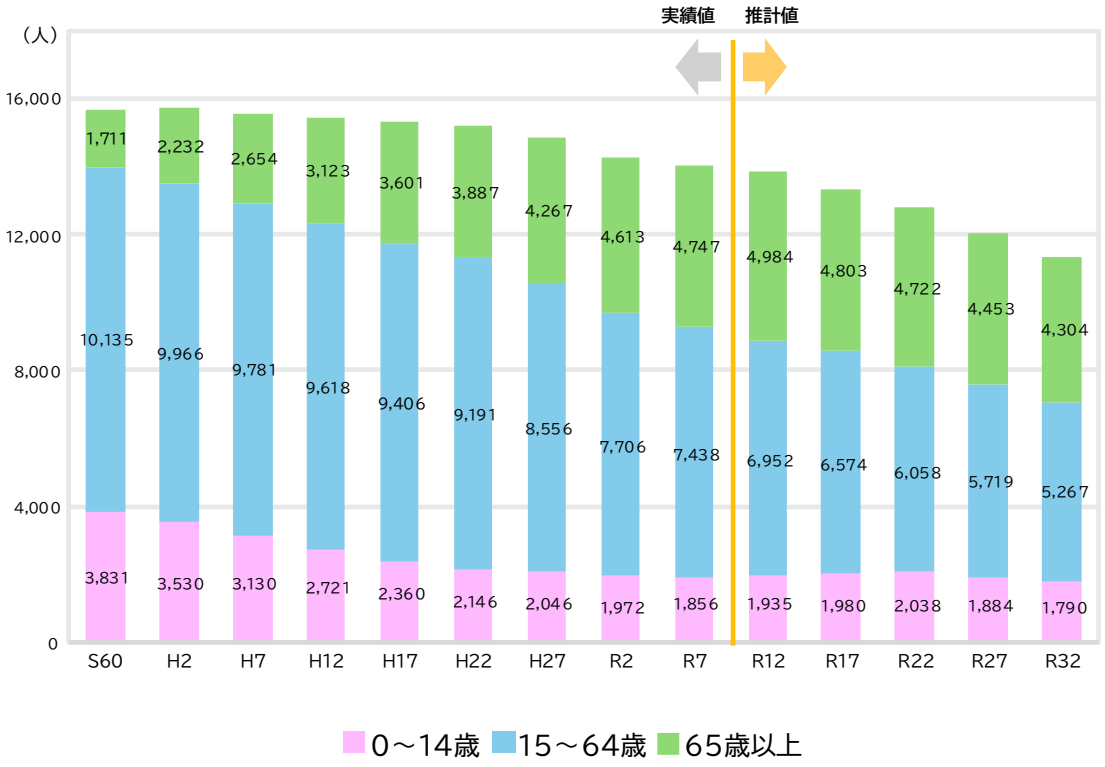
① 人口動向

〇行政区域内人口

・平成 2 年をピークに人口減少傾向にあり、減少幅は徐々に拡大しています。

・令和 32 年時点で、ピーク時の約 70%にまで減少することが推測されます。

・年齢階級別にみると、高齢化率は昭和 60 年から令和 7 年までに約 20%増加しており、令和 32 年には令和 7 年から更に約 4%増加することが推測されます。



■年齢階級別人口の推移

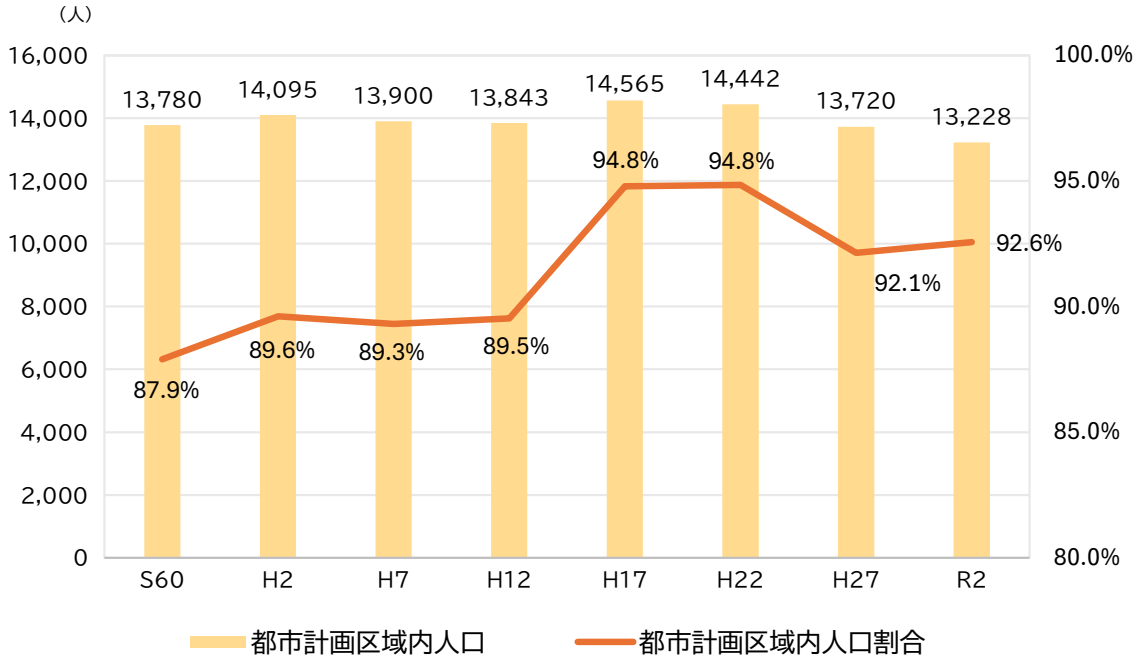
出典：＜実績値＞国勢調査（S60-R2）、住民基本台帳（R7）

＜推計値＞R7.6 月住民基本台帳を用いた推計値

〇都市計画区域内人口

・都市計画区域内人口の町内全体に占める割合は各年約 9 割となっています。

・都市計画区域内の人口は、増減を繰り返しながら昭和 60 年から令和 2 年にかけて約 4,000 人増加しています。



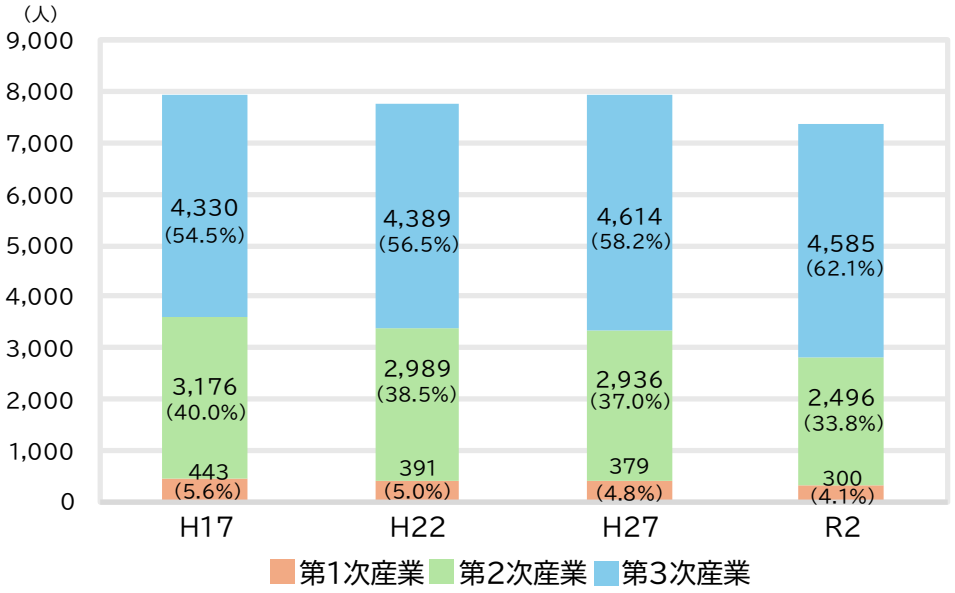
■都市計画区域内人口の推移

出典：＜実績値＞国勢調査（S60-R2）

② 産業別人口

・第１次、２次産業人口は減少傾向にあり、第３次産業人口は平成 27 年まで増加、令和２年は若干減少傾向にあります。

・令和２年は近年で最も減少していますが、割合で見ると、第１次、第２次産業の減少に対して、第３次産業は増加しています。



■産業別人口の推移

出典：国勢調査

■産業分類従事者数

分類		H17		H22		H27		R2	
第１次産業就業者数	A 農業，林業	443（5.6%）	441	391（5.0%）	389	379（4.8%）	376	300（4.1%）	294
	うち農業		438		383		370		290
	B 漁業		2		2		3		6
第２次産業就業者数	C 鉱業，採石業，砂利採取業	3,176（40.0%）	4	2,989（38.5%）	1	2,936（37.0%）	1	2,496（33.8%）	2
	D 建設業		708		652		628		574
	E 製造業		2,464		2,336		2,307		1,920
第３次産業就業者数	F 電気・ガス・熱供給・水道業	4,343（54.5%）	20	4,389（56.5%）	17	4,614（58.2%）	20	4,585（62.1%）	16
	G 情報通信業		38		31		33		42
	H 運輸業，郵便業		283		321		315		339
	I 卸売業，小売業		1,592		1,381		1,343		1,308
	J 金融業，保険業		88		83		79		90
	K 不動産業，物品賃貸業		10		29		35		37
	L 学術研究，専門・技術サービス業		0		84		105		101
	M 宿泊業，飲食サービス業		302		338		382		362
	N 生活関連サービス業，娯楽業		0		266		232		230
	O 教育，学習支援業		191		223		228		258
	P 医療，福祉		764		1,010		1,203		1,207
	Q 複合サービス事業		134		82		96		81
	R サービス業（他に分類されないもの）		696		328		310		307
	S 公務（他に分類されるものを除く）		212		196		233		207

（※分類不能の産業を除く）

出典：国勢調査

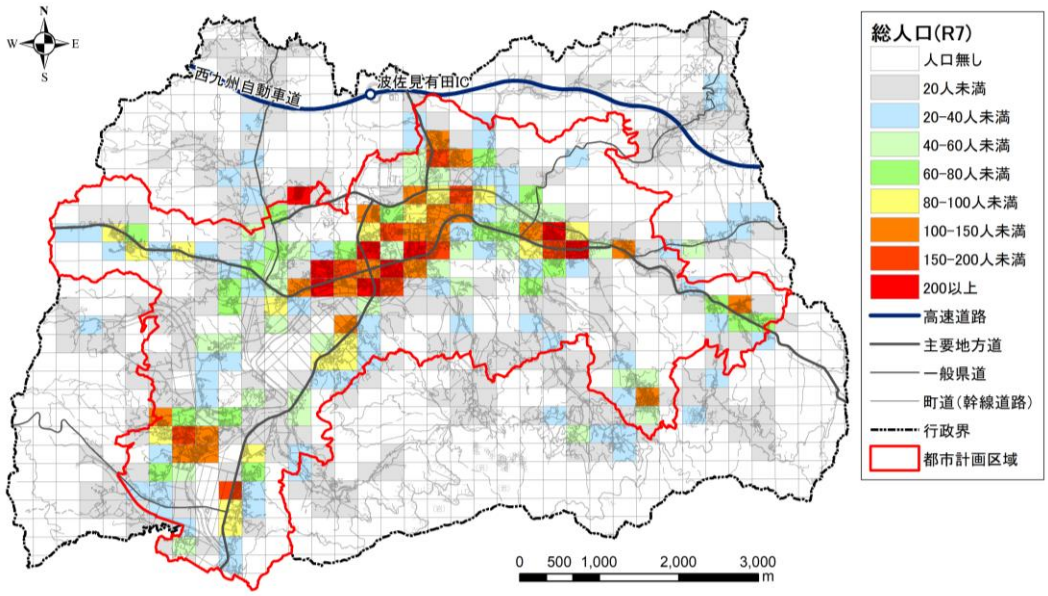
③ 総人口の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

・住民基本台帳を基にした総人口を見ると、町内全体として中央部が多く、縁辺部になるほど人口が少なくなっている傾向が見られます。

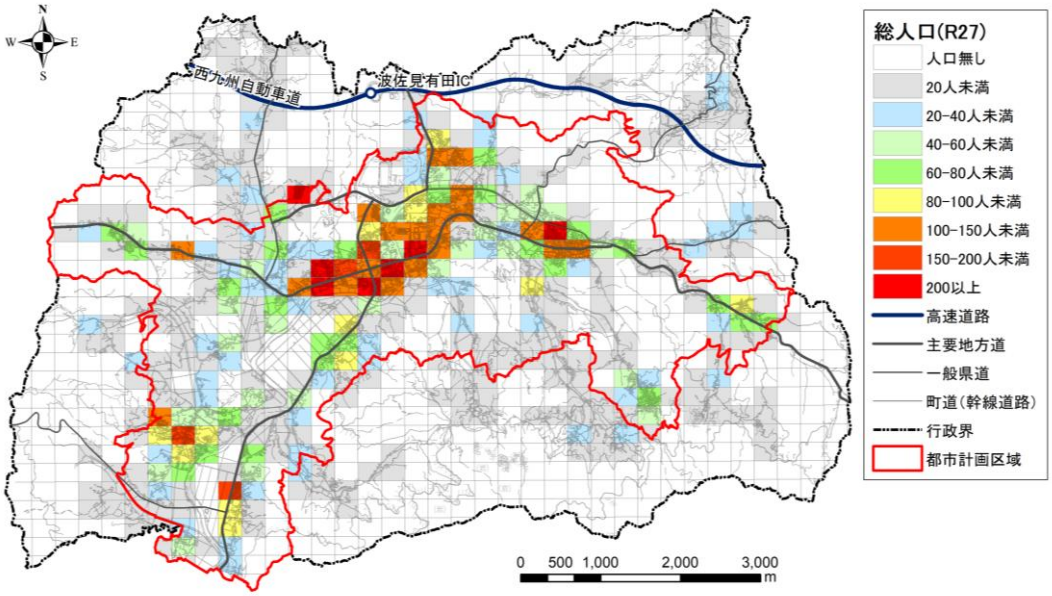
・令和 7 年には折敷瀬郷南部及び宿郷にかけて 100 人以上のメッシュが特に多くなっています。長野郷、村木郷の一部など 150 人以上のメッシュが見られる地域もあります。

・令和 27 年の総人口及び 20 年間の増減を示した図を見ると、多くの地域で人口が減少しています。

・中央部では、40 人以上減少している地域がある一方で、20 人以上増加している地域も見られます。

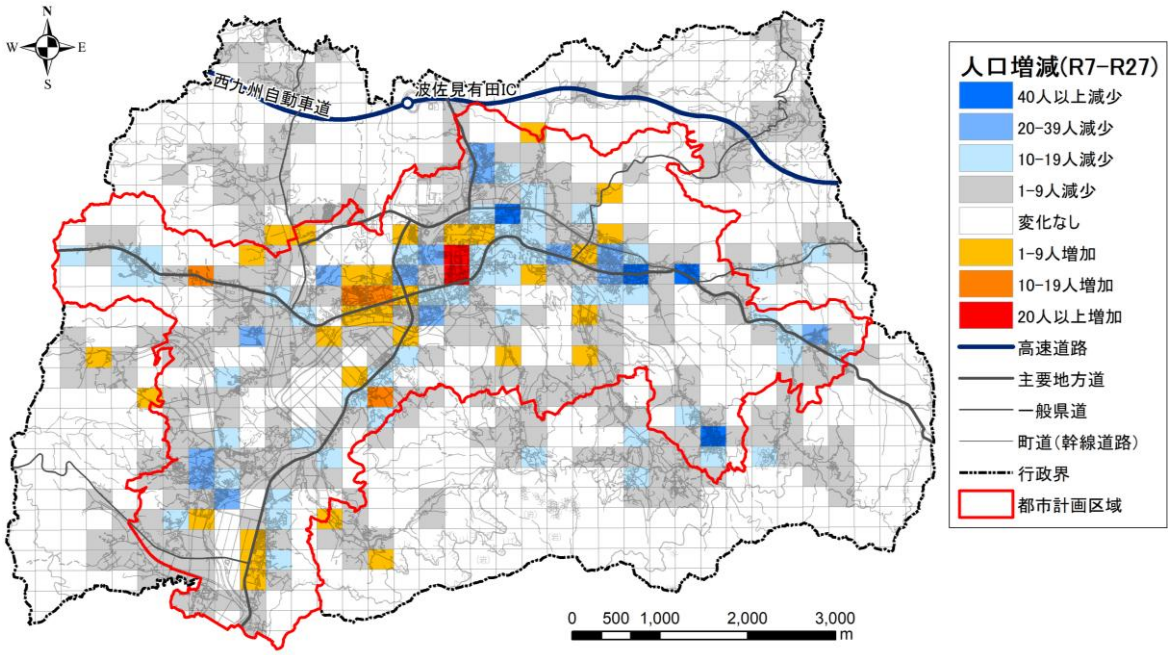


■総人口（住民基本台帳）令和 7 年　250m メッシュ



■総人口（住民基本台帳）令和 27 年　250m メッシュ

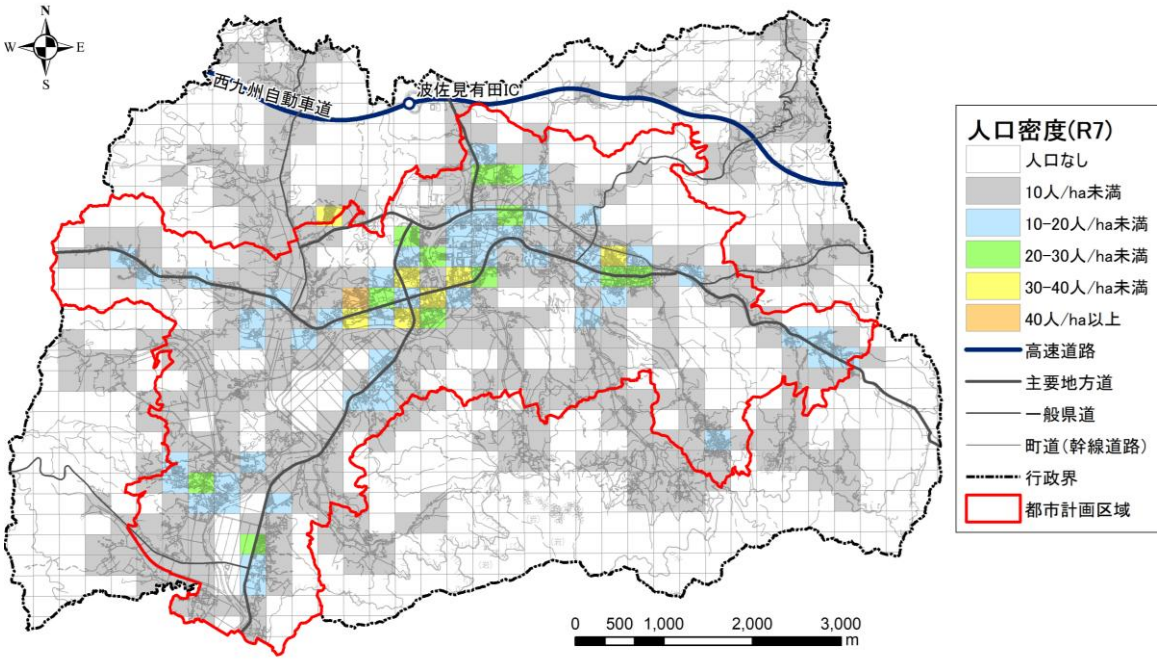
出典：住民基本台帳



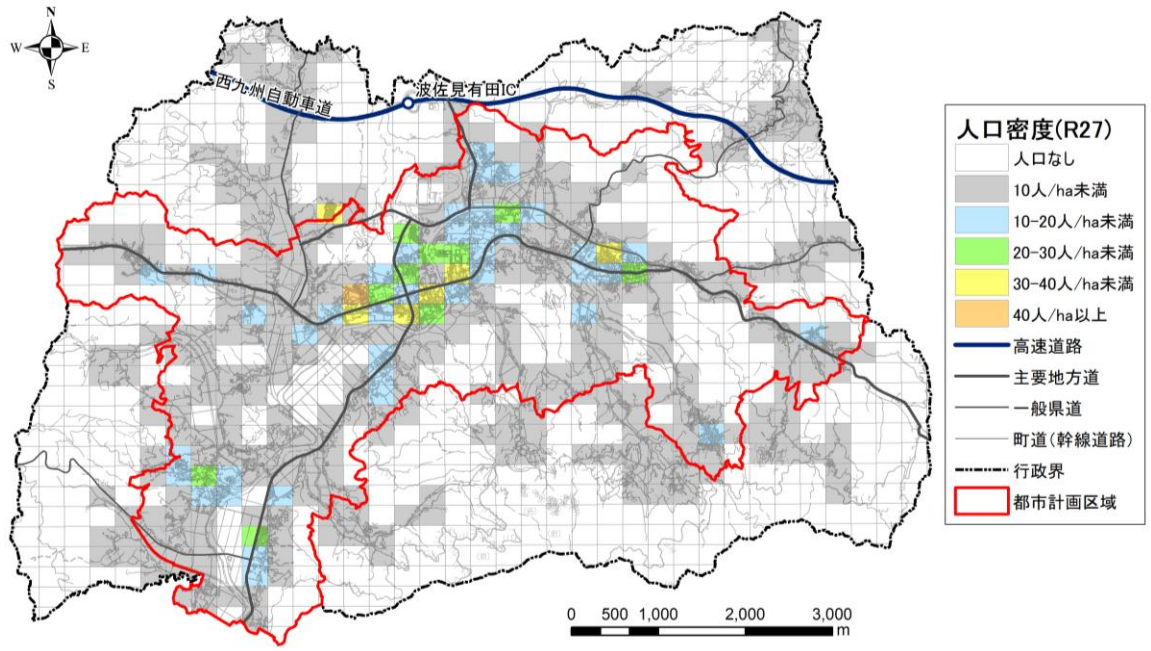
■人口増減(令和 7 年-令和 27 年) 250m メッシュ

出典:住民基本台帳

・令和 7 年の人口密度を見ると、町内全域では 10 人/ha 未満及び 10-20 人/ha 未満のメッシュが多く見られ、特に、中央部に 10 人/ha 以上のメッシュが多く見られます。
・役場周辺には 30 人/ha 以上のメッシュが複数見られます。



■人口密度(令和 7 年) 250m メッシュ



■人口密度(令和 27 年) 250m メッシュ

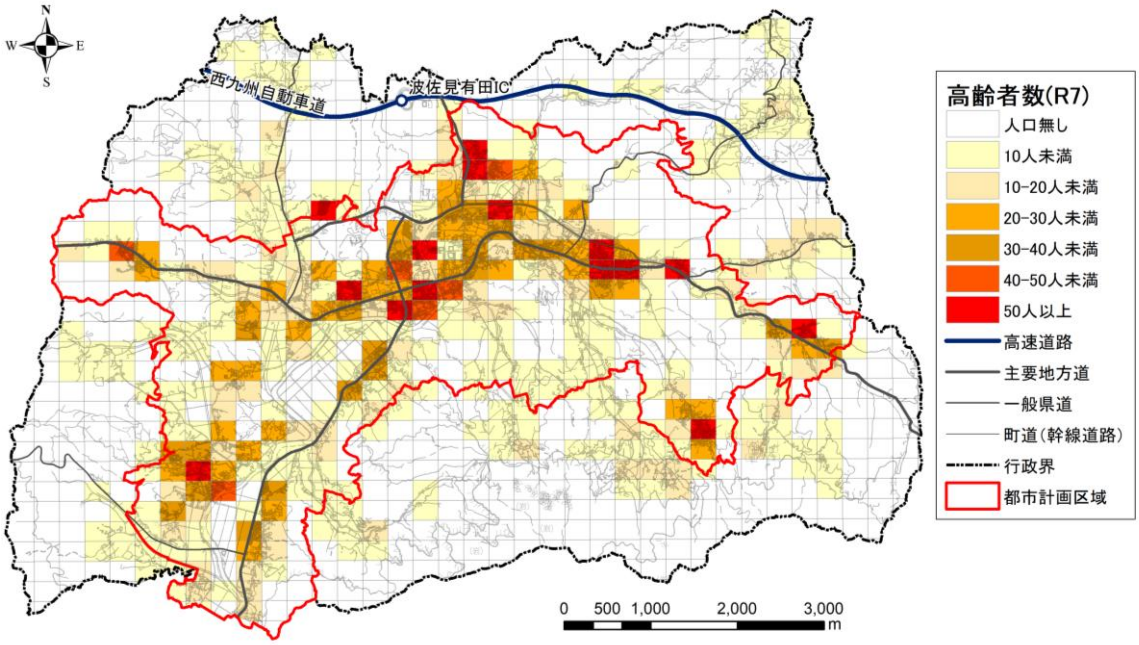
出典:住民基本台帳

④ 地区別高齢者人口の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

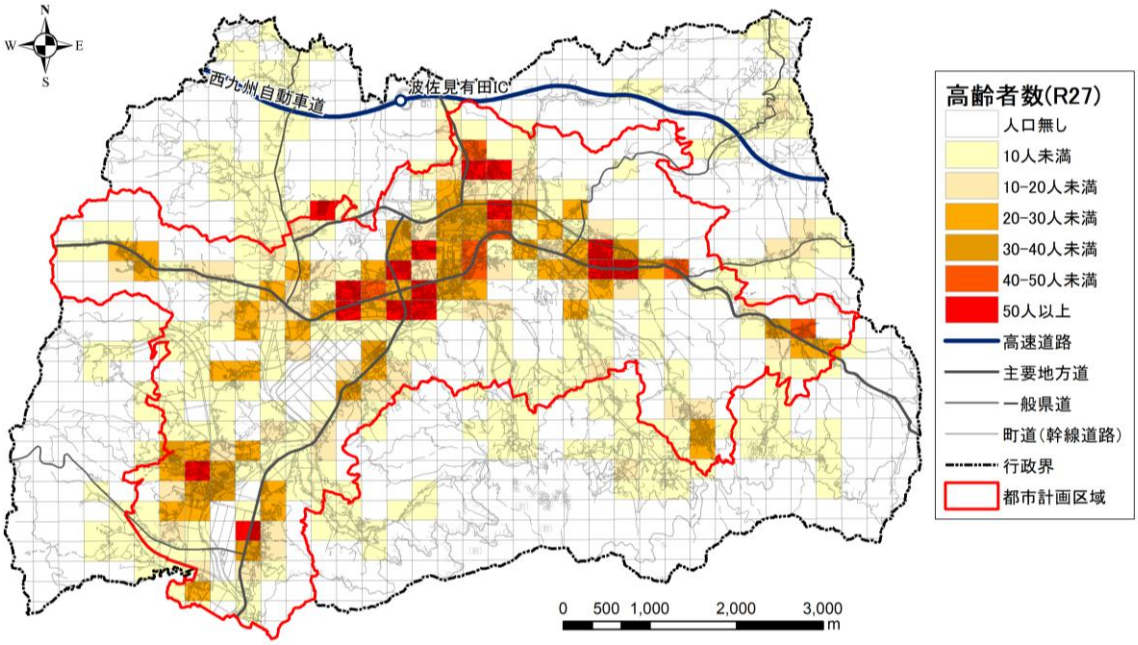
・令和 7 年では、中央部に高齢者数 40 人以上のメッシュが見られます。

・令和 7 年から 20 年間において、人口増減に大きな変化は見られません。

・宿郷周辺で、20 人以上の増加、中尾郷で 40 人以上の減少が推測されます。

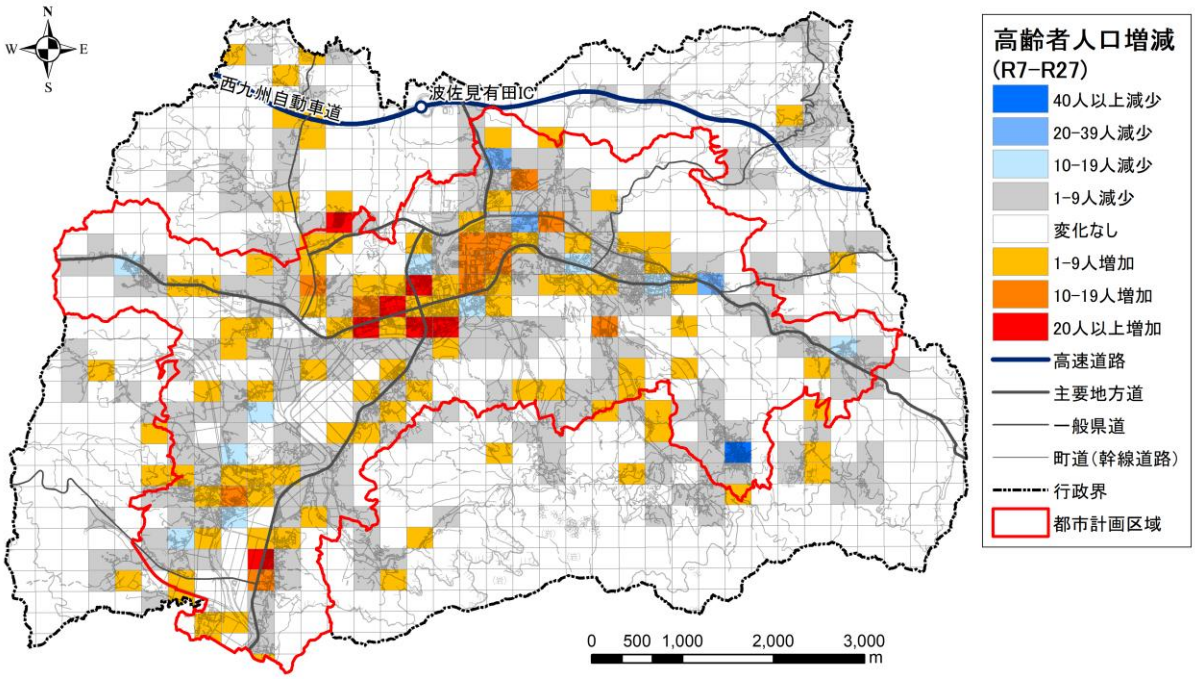


■高齢者数（令和 7 年） 250m メッシュ



■高齢者数（令和 27 年） 250m メッシュ

出典：住民基本台帳



■高齢者人口増減(令和 7 年-令和 27 年) 250m メッシュ

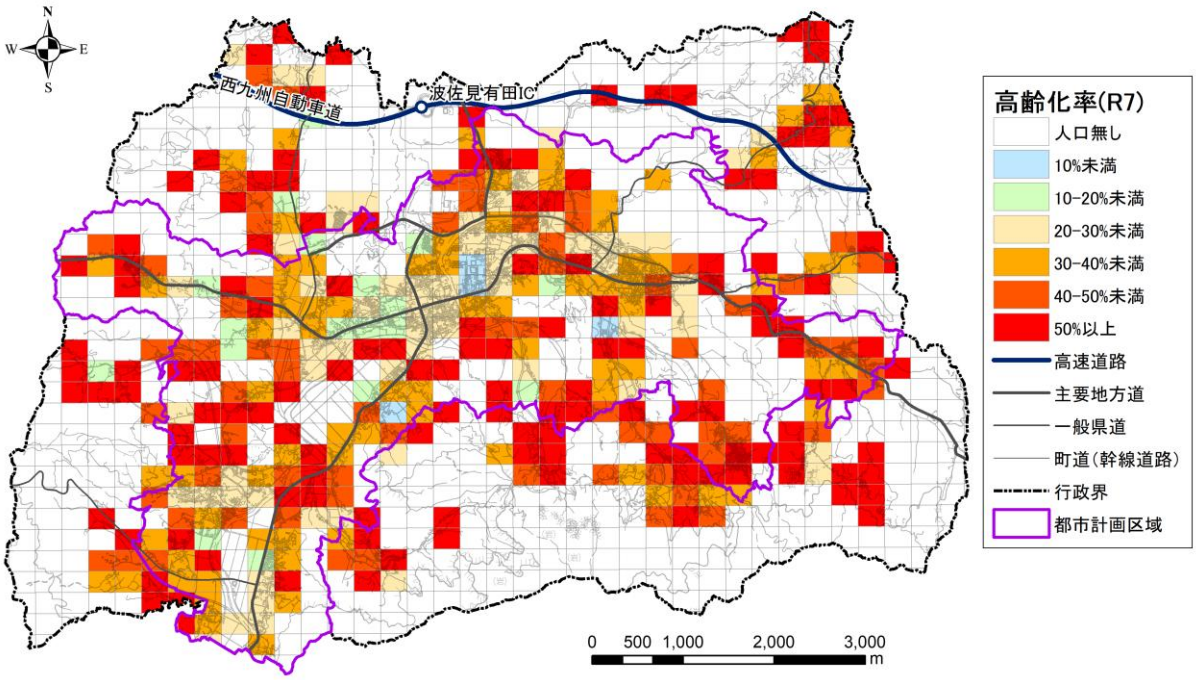
出典:住民基本台帳

⑤ 地区別高齢化率の状況と見通し（住民基本台帳ベース、250m メッシュ）

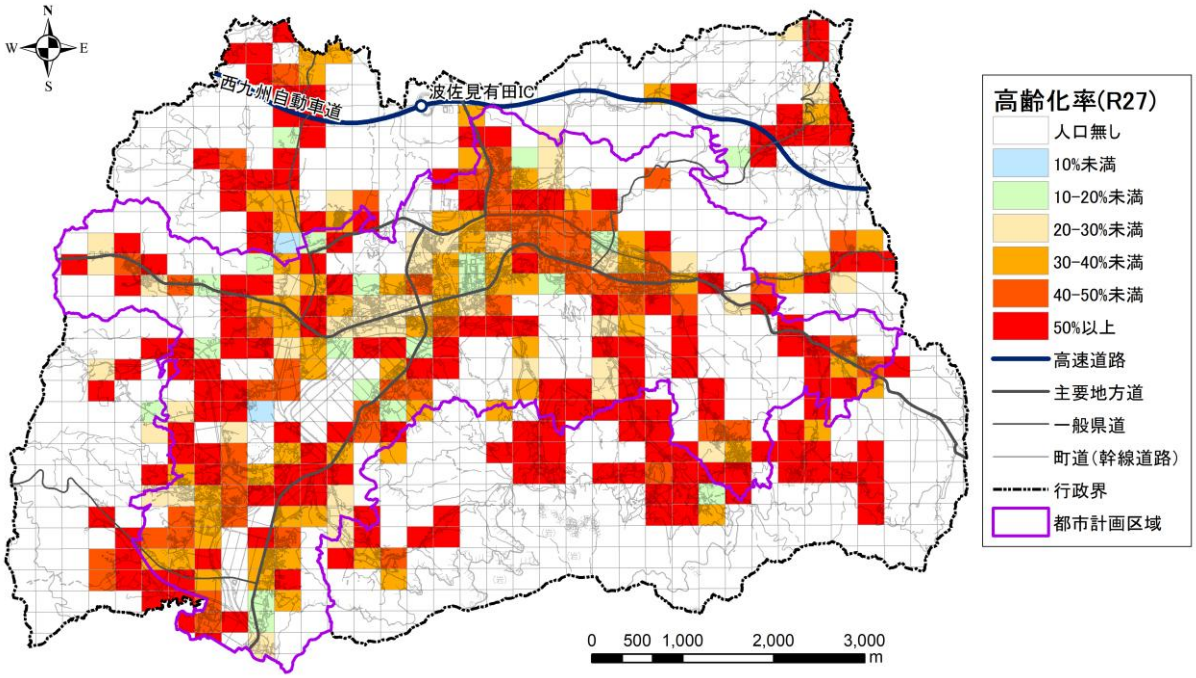
・主に縁辺部に高齢化率 50%以上のメッシュが多く見られ、町内全体で見ると中央部は比較的高齢化率が低くなっています。

・令和 27 年の高齢化率では、町内全域で高齢化が見られます。

・高齢化率が 10%未満のメッシュは、村木郷と稗木場郷で 1 か所ずつ見られますが、全体的に 50%以上のメッシュが多くなっています。



■高齢化率（令和 7 年） 250m メッシュ



■高齢化率（令和 27 年） 250m メッシュ

出典：住民基本台帳

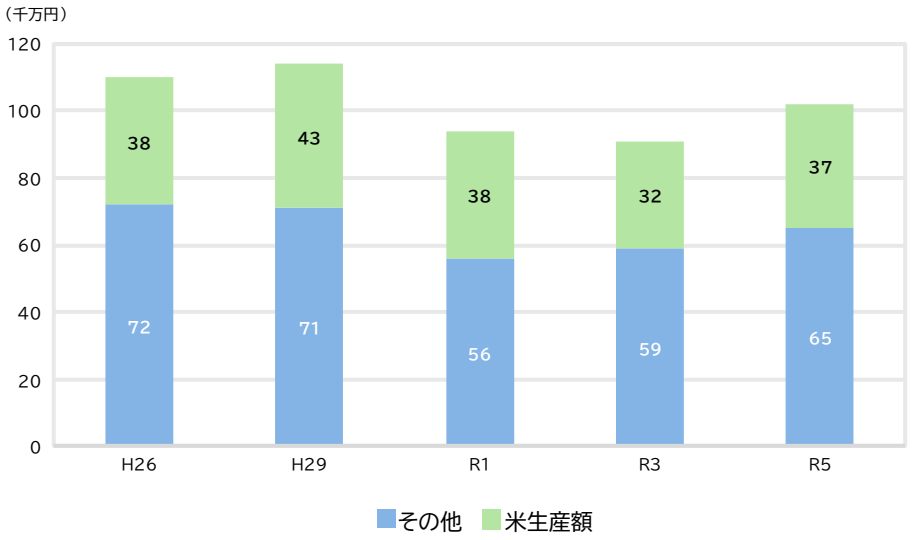
3. 産業構造

① 農業

・農業生産額は、平成 29 年に最も高くなっていますが、平成 26 年から令和 5 年の変化をみると、緩やかに減少しています。

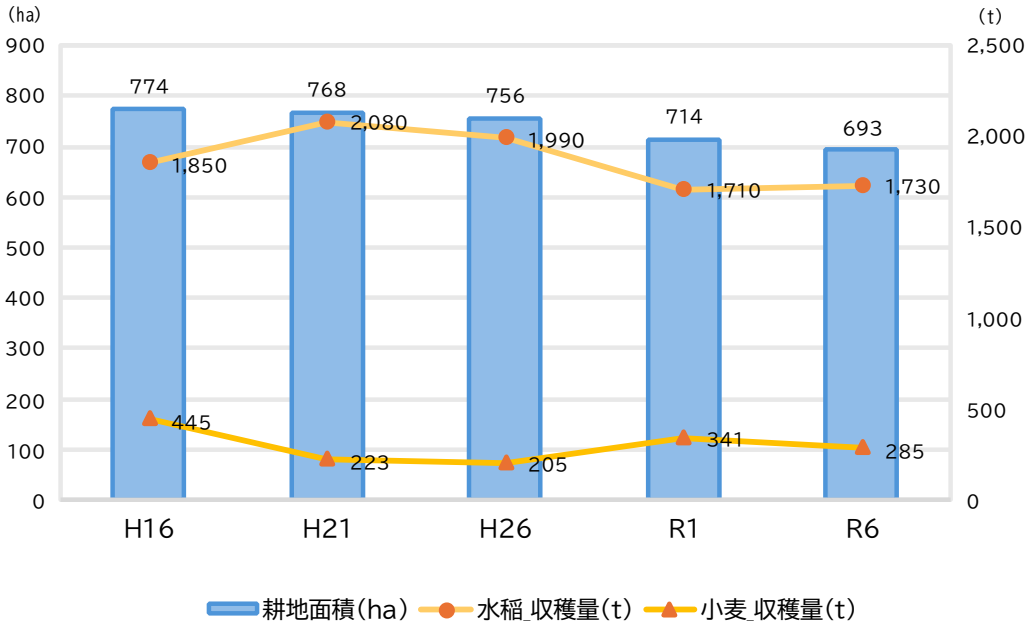
・米生産額は、全体の 3～4 割ほどを占めています。

・耕地面積は、減少傾向にあります。



■農業生産額の推移

出典：市町村別農業産出額（推計）



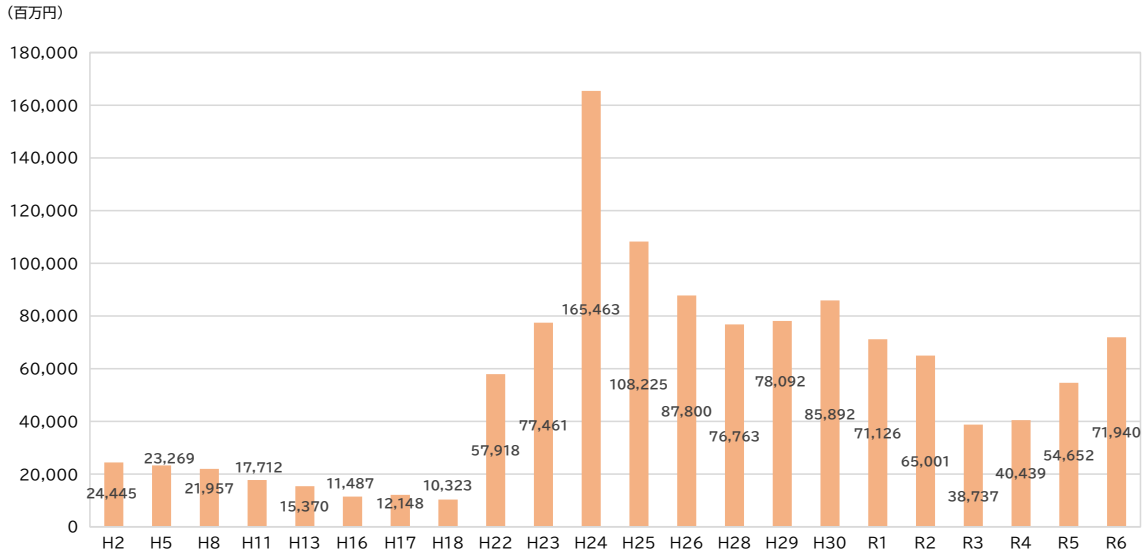
■耕地面積及び収穫量の推移

出典：作物統計調査

② 工業

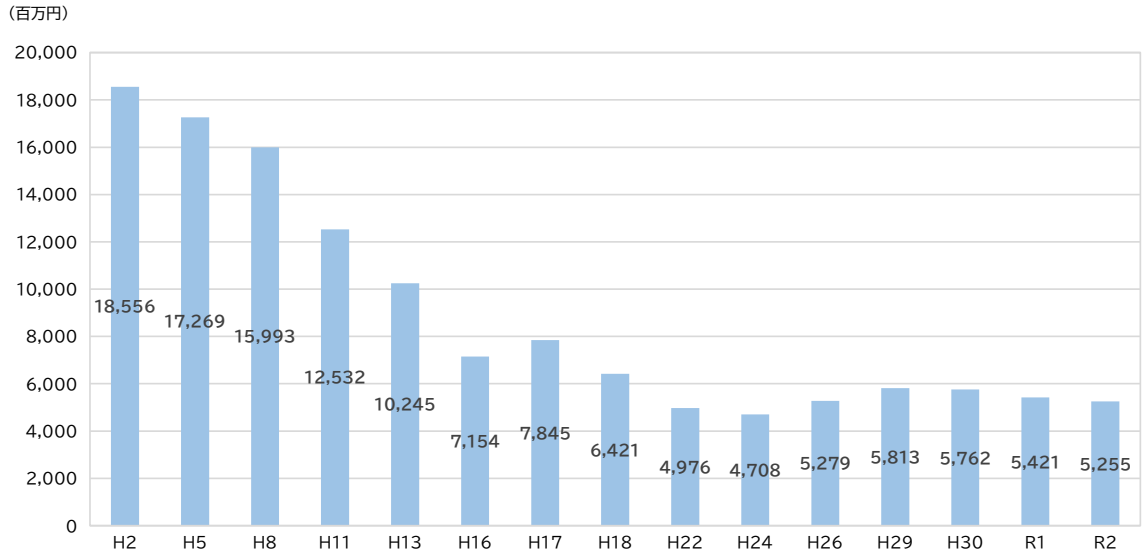
・製造品出荷額(全体)は、平成 22 年から平成 24 年にかけて大きく伸びており、その後は、令和 3 年まで減少傾向にありますが、近年再び上昇に転じています。

・窯業・土石製品では平成 24 年まで減少傾向にあり、その後はほぼ横ばいとなっています。一方、その他については、平成 22 年に大きく増加しており、これは長崎キヤノンができたことにより増加したものです。



■製造品出荷額の推移(全体)

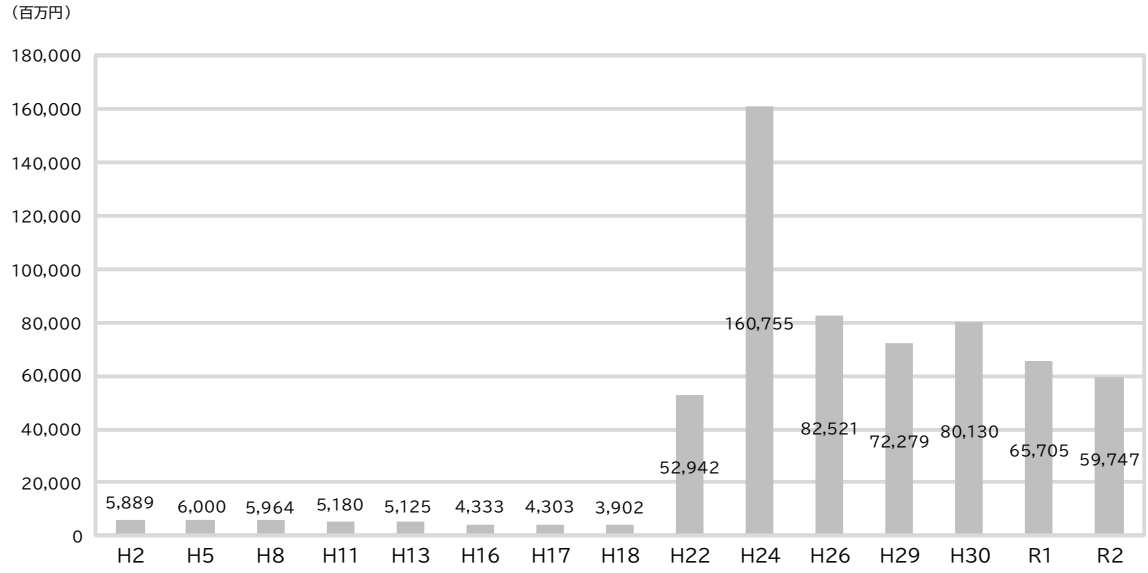
出典:工業統計調査(H2～R2)、経済センサス、経済構造実態調査(H28～R6)



■製造品出荷額の推移(窯業・土石製品)

出典:工業統計調査

※R3 以降は詳細区分が不明のため記載なし



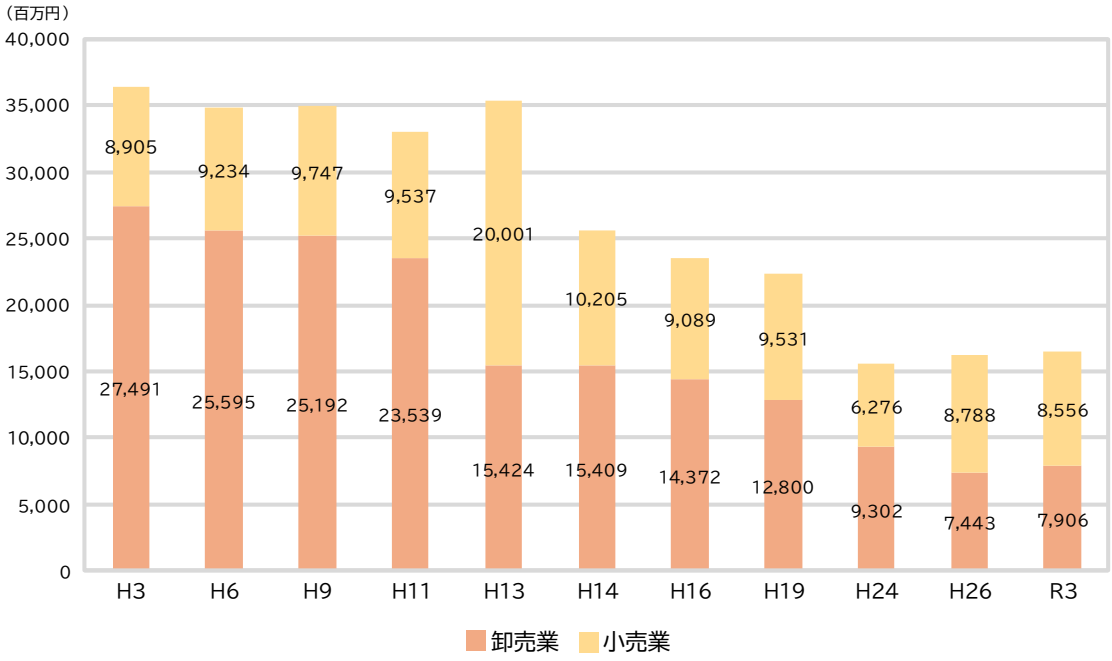
■製造品出荷額の推移（その他）

出典：工業統計調査

③ 商業

・商業販売額の推移は、全体として徐々に減少傾向にあります。

・平成 3 年は卸売業が約 75%を占めていますが、徐々に小売業の割合が高くなっており、令和 3 年には半数近くまで増加しています。



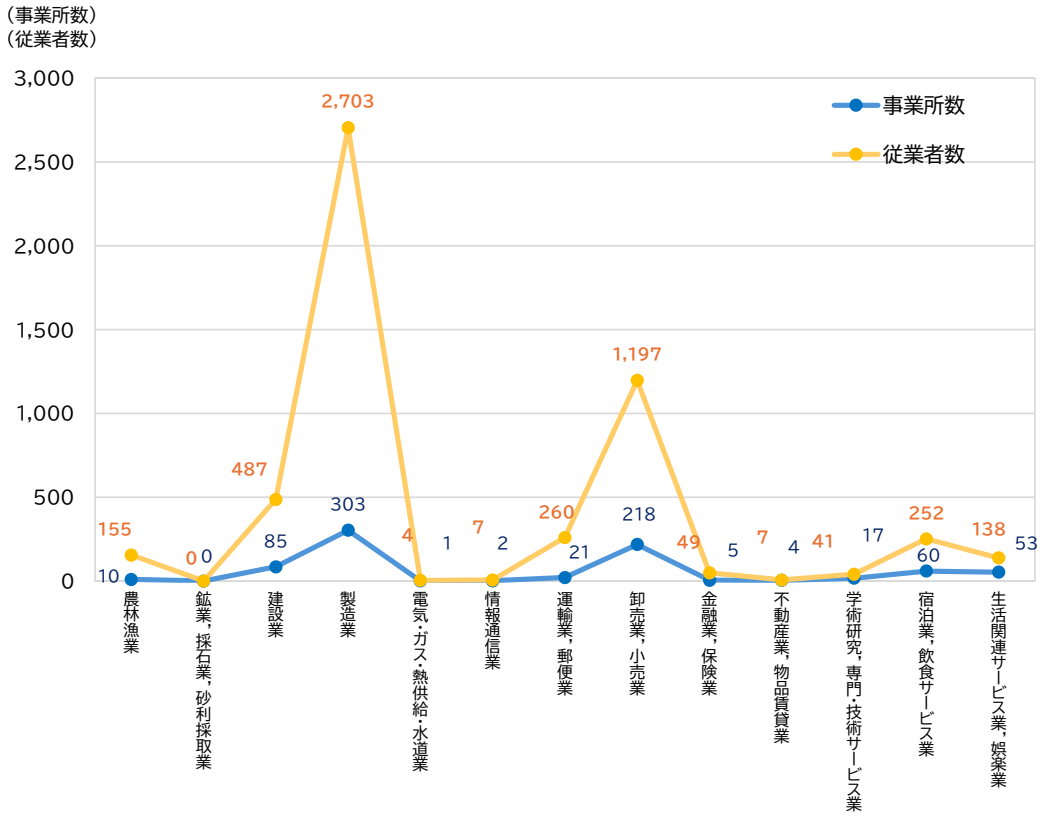
■商業販売額の推移

出典：商業統計調査（H3～H26）、経済センサス（H24、R3）

④ 事業所・従業者数

・令和 3 年時点の事業所数は、製造業が最も多く、次いで卸売業・小売業が多くなっています。

・従業者数についても、事業所数と同様に、製造業が最も多く、次いで卸売業・小売業となっており、以下は建設業、運輸業・郵便業の順となっています。



■事業所数・従業者数

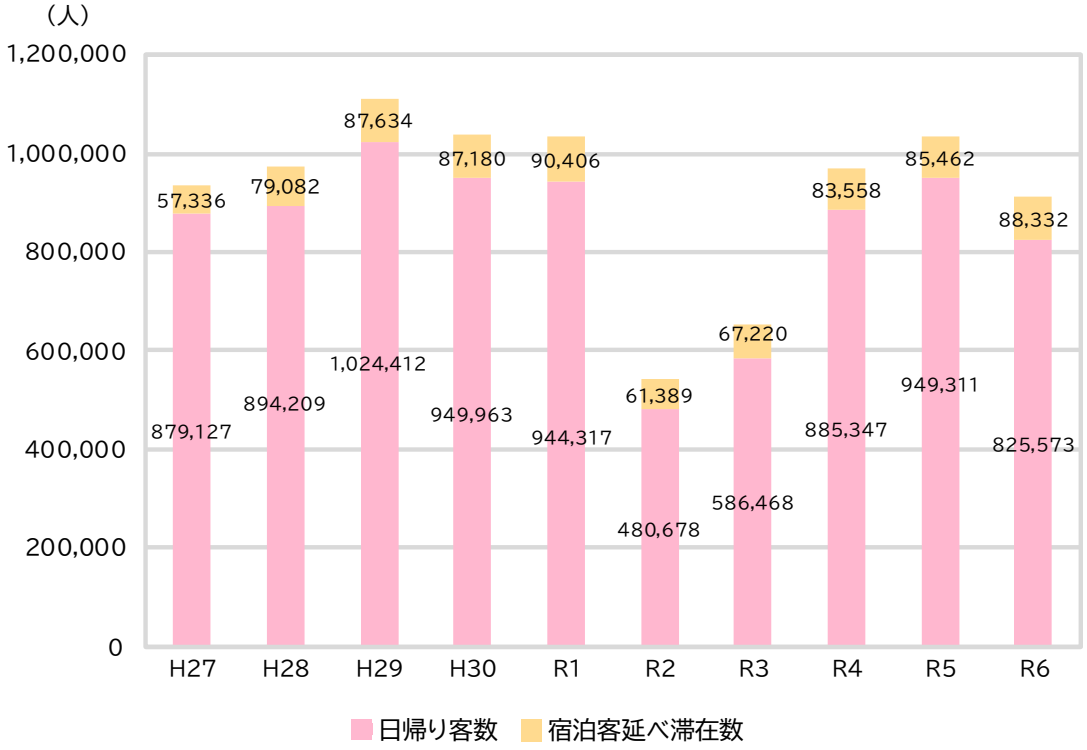
出典：R3 経済センサス

⑤ 観光客数

・観光客数は平成 29 年をピークに 100 万人以上を保っていましたが、新型コロナウイルスの影響により令和 2 年に大きく減少しました。

・令和 3 年以降は増加傾向にありましたが、令和 6 年は減少に転じています。

・宿泊者数に対して日帰り客数が大半を占めていますが、令和 6 年は日帰り客数が減少したのに対して、宿泊客数は増加しています。

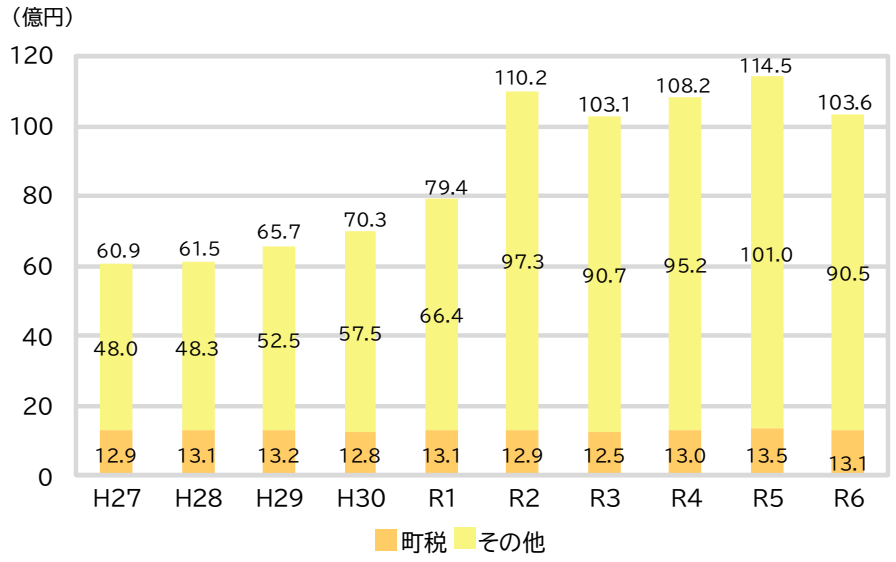


■観光客数の推移

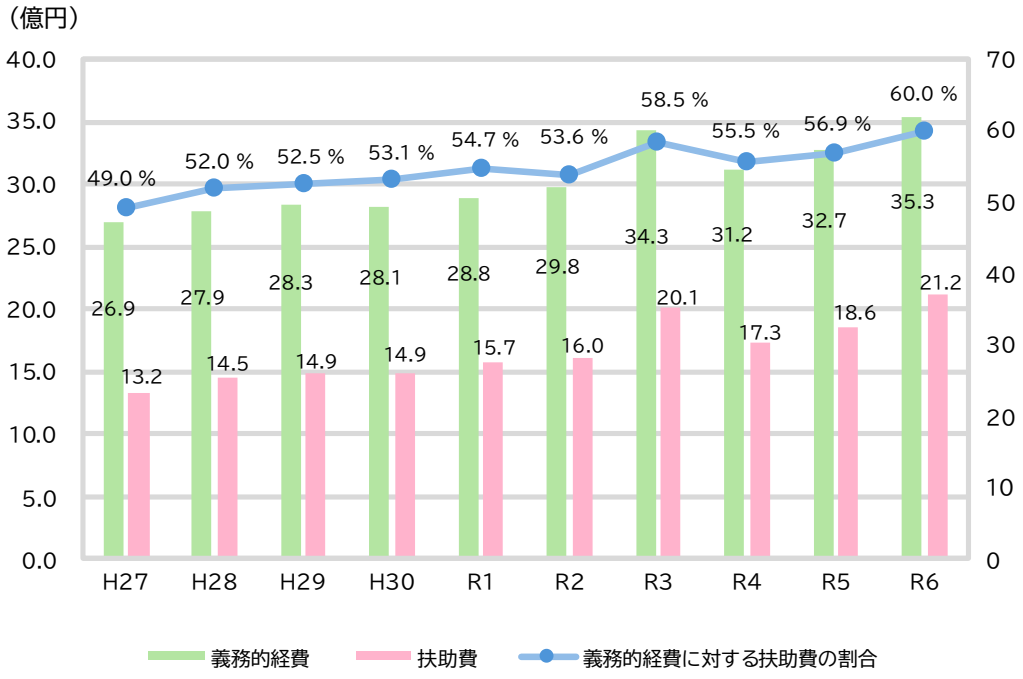
出典：長崎県観光統計

4. 財政

・歳入状況の推移を見ると、令和 2 年度以降、ふるさと納税寄附額の増加などにより、100 億円を超える状況が続いています。
・自主財源である町税の収入は、平成 27 年からほぼ横ばいの状況です。
・歳出状況の推移を見ると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）は、年々増加傾向にあります。義務的経費に対する扶助費の割合も、高齢化により増加傾向にあり、令和 6 年度には 60%となっています。



■歳入状況の推移



■歳出状況の推移

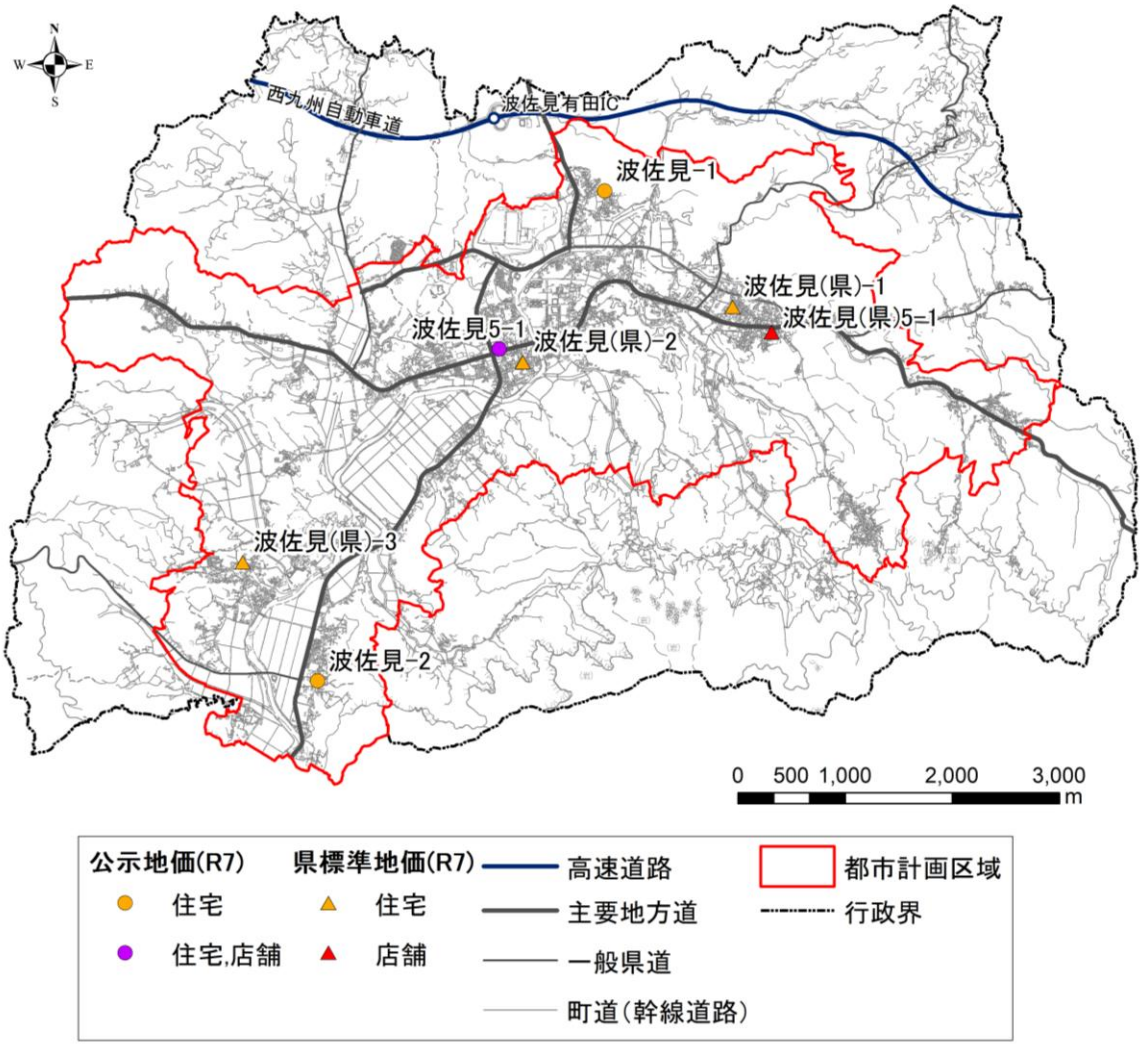
出典：町資料

5. 地価

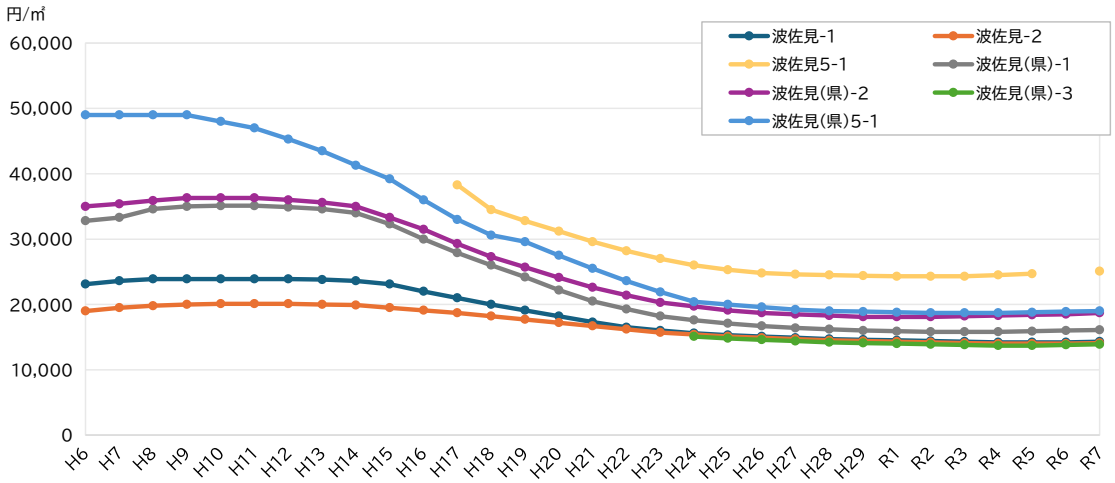
・地価の調査地点は、公示地価の標準地として 3 か所、県標準地価の標準地として 4 か所が設けられています。

・地価の推移は、平成 24 年ごろまで減少し、その後は横ばいの状況です。

・令和 7 年時点では、役場付近の波佐見 5-1 が、最も高く 25,100 円/㎡となっています。



■地価の状況



■地価の推移

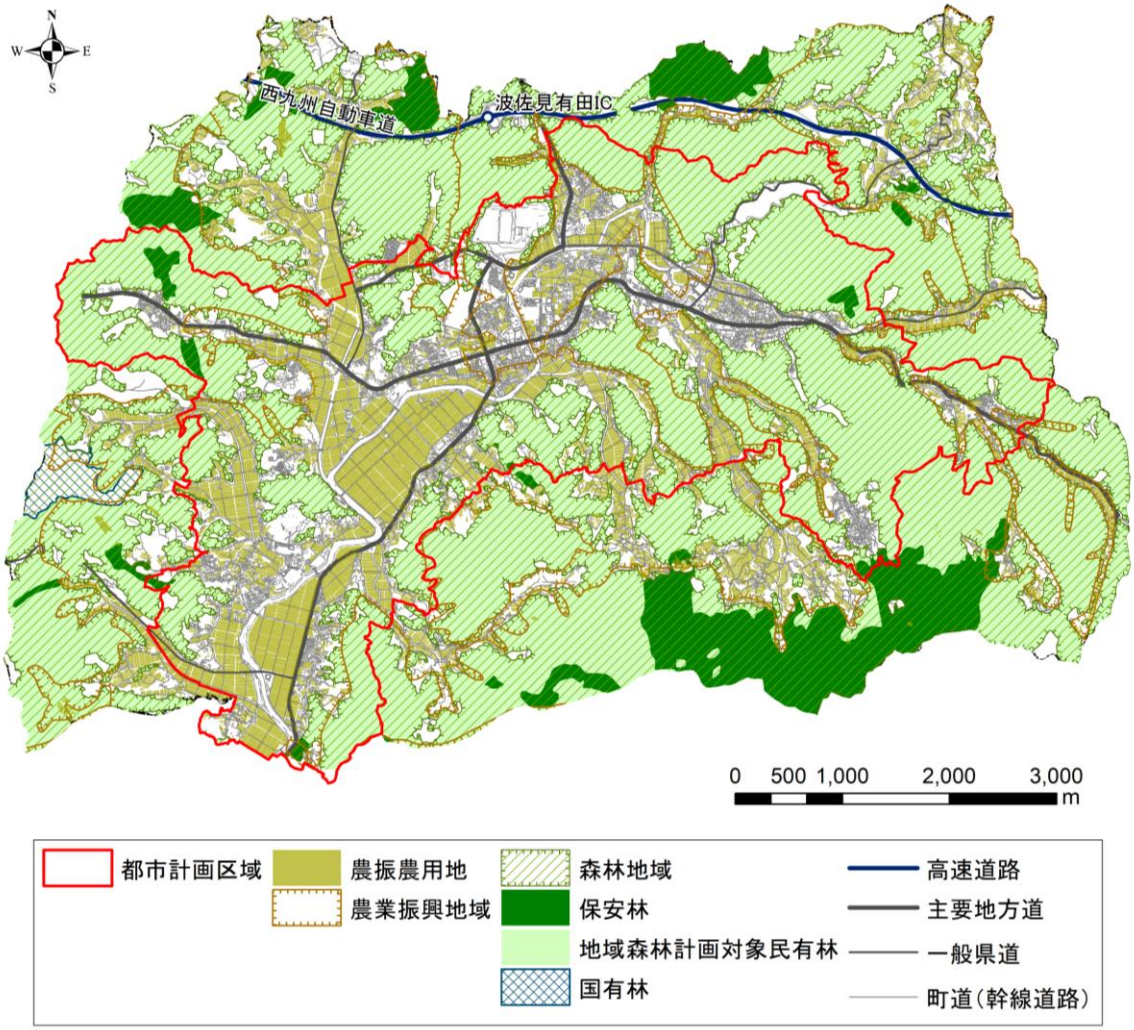
出典：地価公示、都道府県地価調査

※R6 波佐見 5-1 データなし

6．土地利用

① 法規制

・本町は、都市計画区域の他に、農業振興地域（農用地）、森林地域（保安林、地域森林計画対象民有林、国有林）が指定されています。

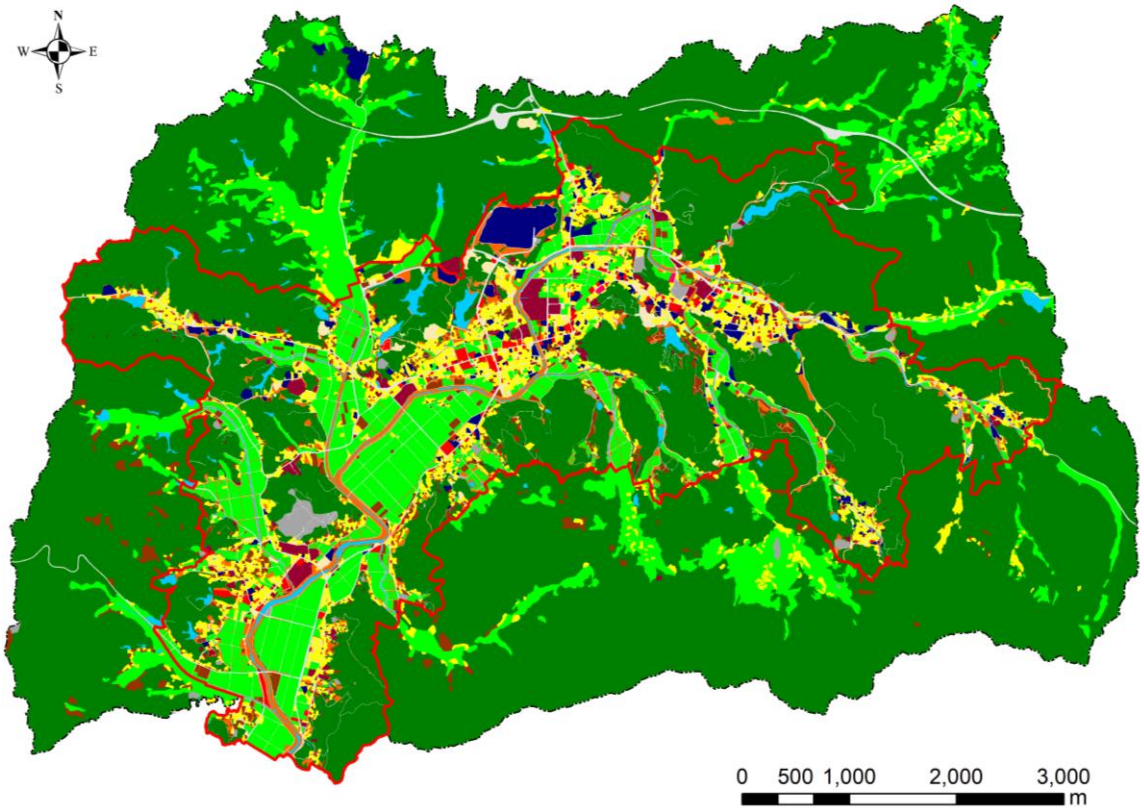


■法規制

② 土地利用現況

・外縁部を中心に、山林が多く分布しています。

・農地及び宅地等は中央の平野部に位置し、一部山間地にも宅地が見られます。



■土地利用現況

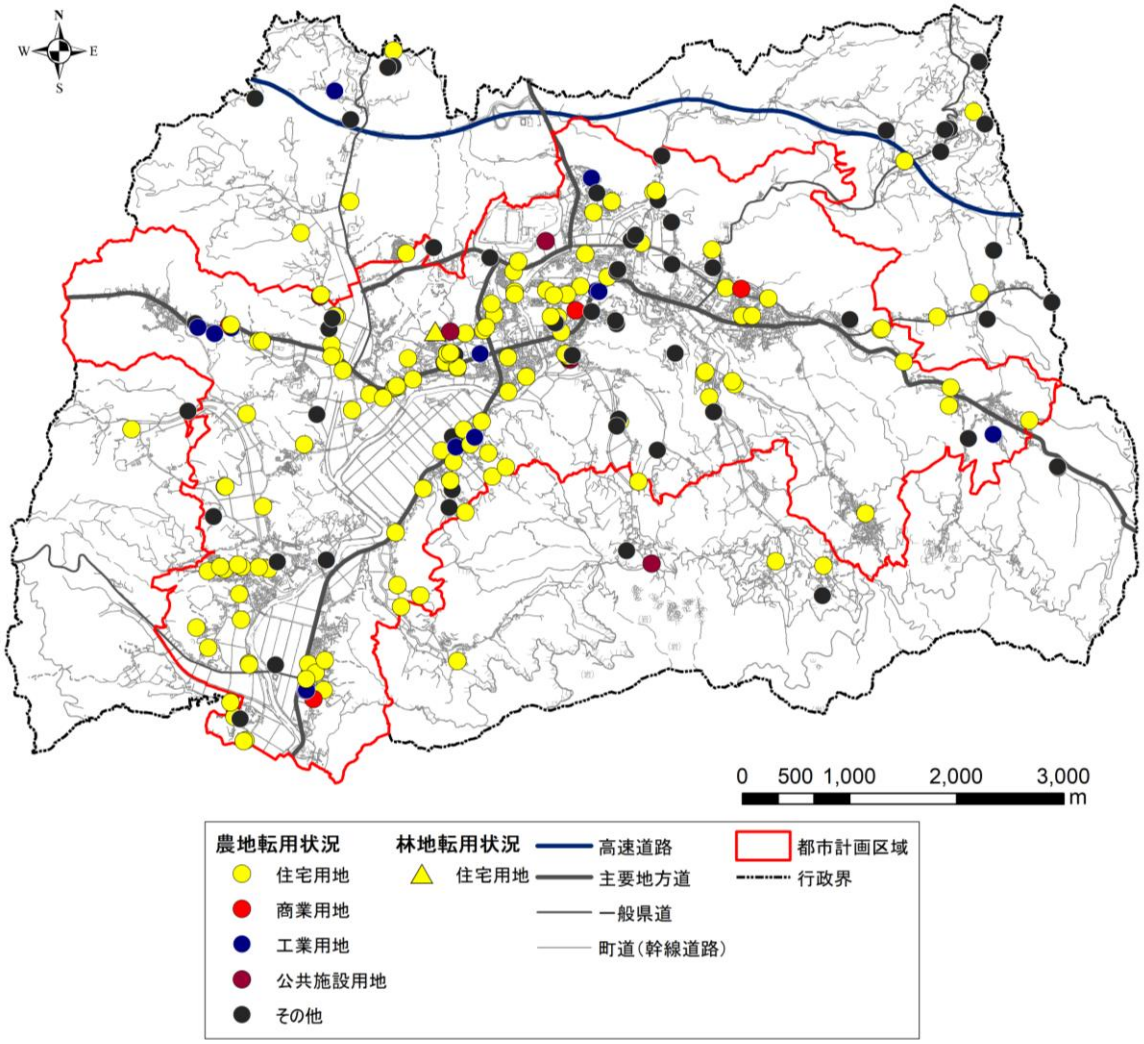
出典：町資料

③ 農地・林地転用状況

・過去 10 年間に都市計画区域内で多くの農地が住宅用地に転用されています。

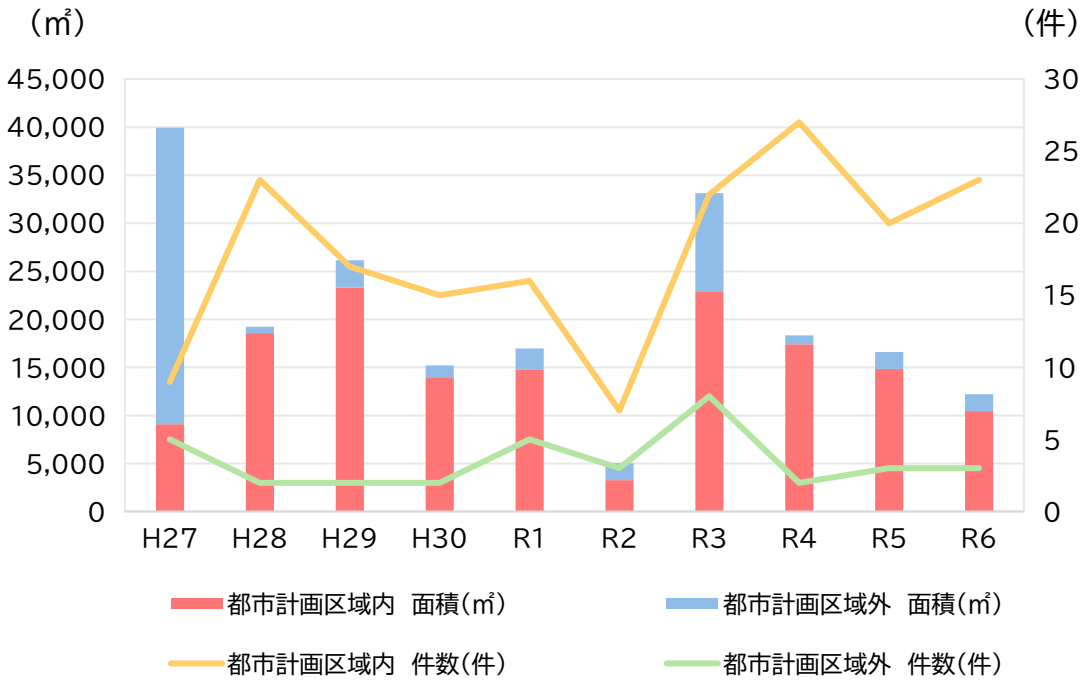
・都市計画区域外では、野々川郷や村木郷で、農地が住宅やその他の用地に転用されています。

・林地については、宿郷の猪狩池近辺が住宅用地に転用されています。



■農地・林地転用現況

出典：R7 都市計画基礎調査



■農地転用の推移

出典：R7 都市計画基礎調査

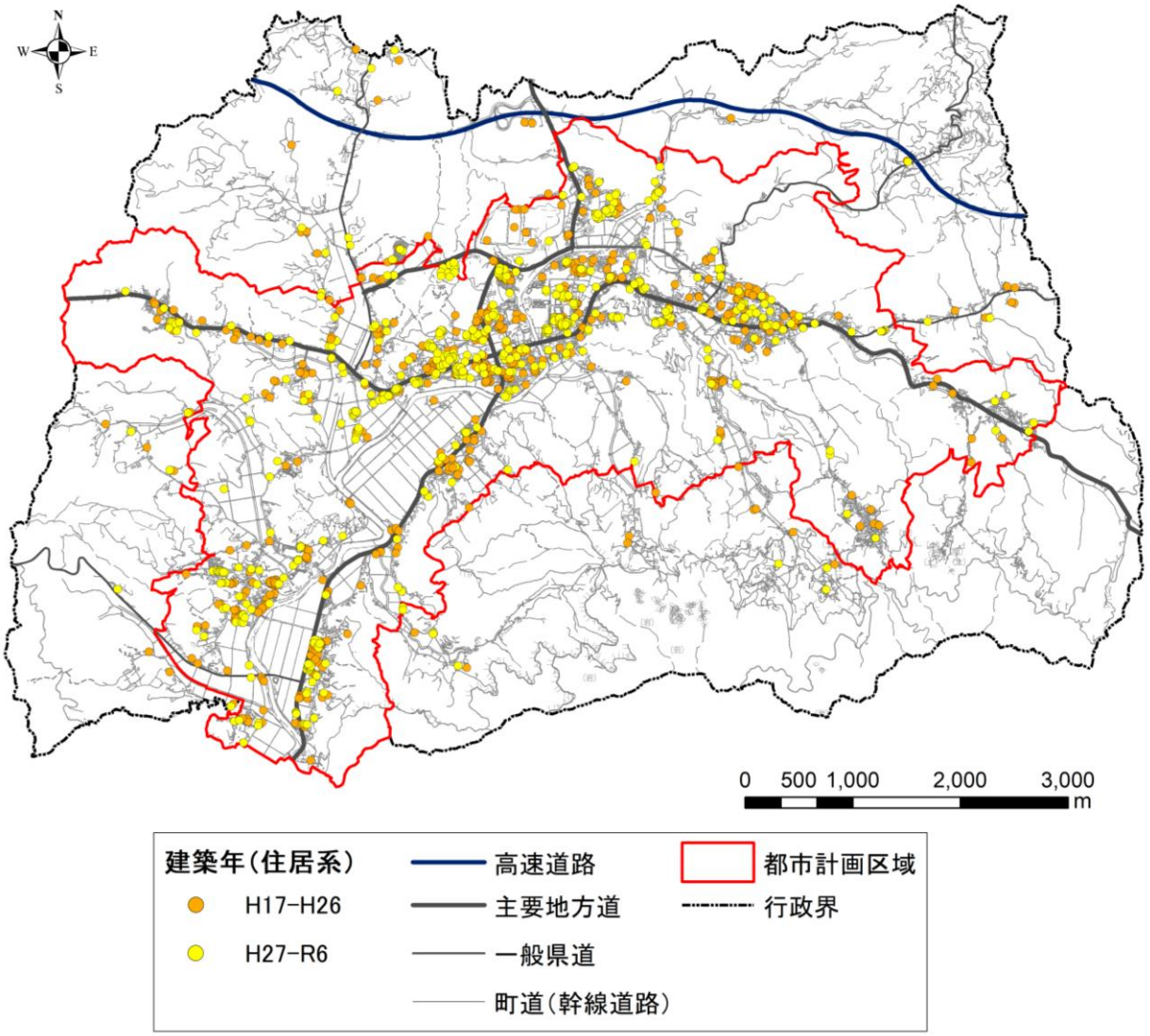
④ 建築動向

・過去 20 年間の住宅系の新築動向を見ると、主要な県道沿いやその付近に建てられる傾向が見られます。

・都市計画区域外にも、件数は少ないですが住宅が建てられています。

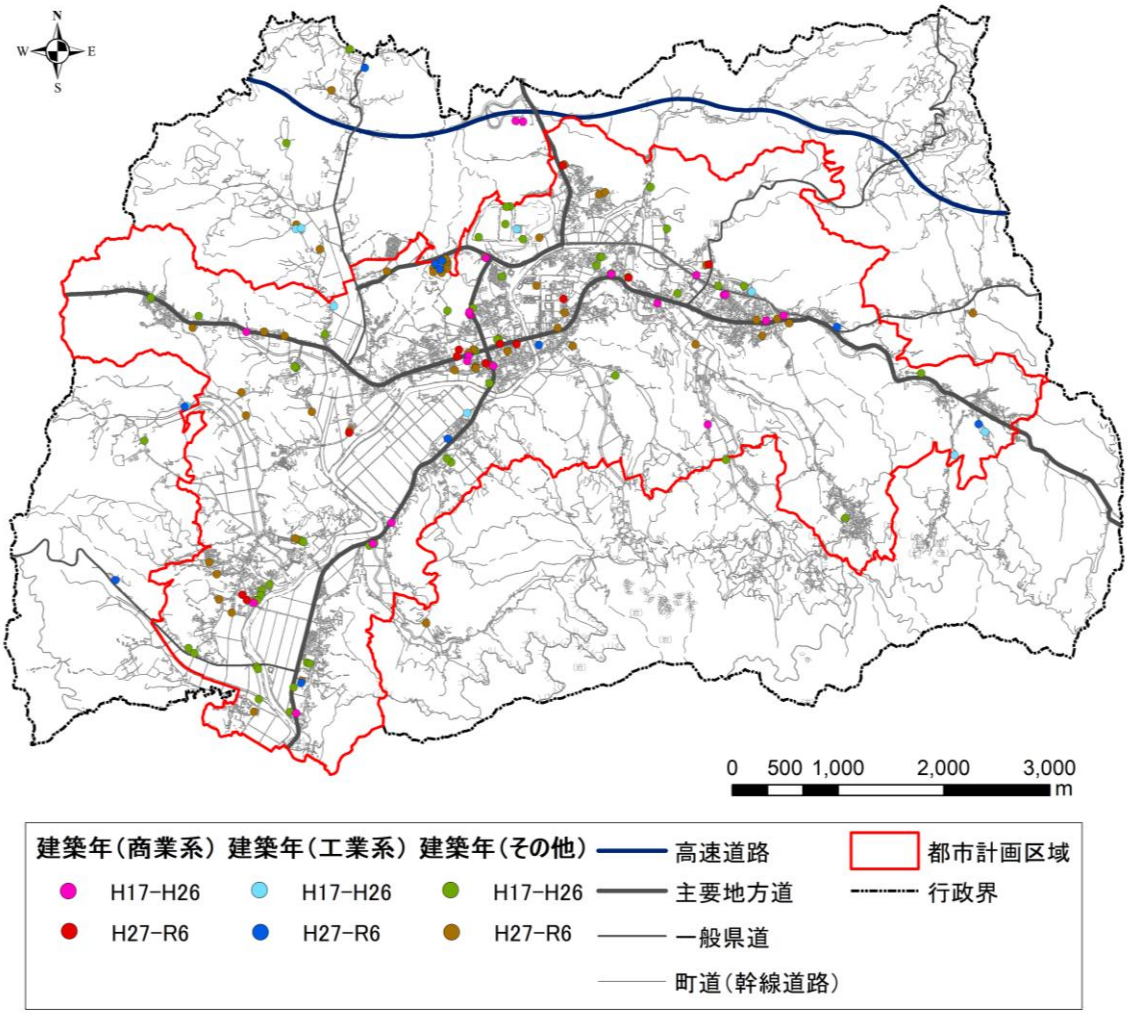
・宿郷では、築年数 10 年以内の住宅がまとまって建っている地区がいくつか見られます。

・商業系及び工業系の新築建物については、都市計画区域内に点在しています。



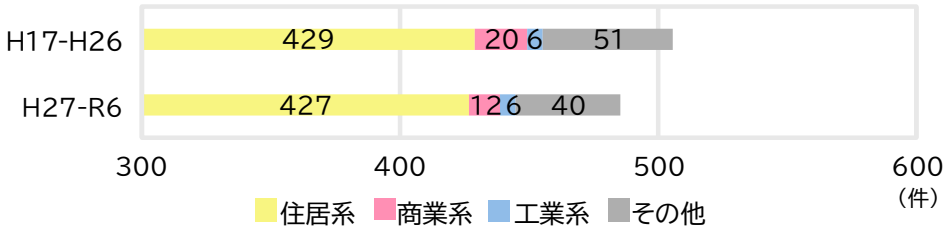
■建築動向(住居系)

出典:家屋課税台帳

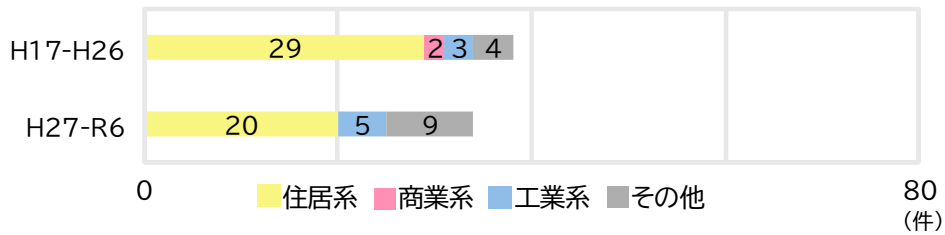


■建築動向（商業系・工業系・その他）

出典：家屋課税台帳



■都市計画区域内の建築数（商業系・工業系・その他）

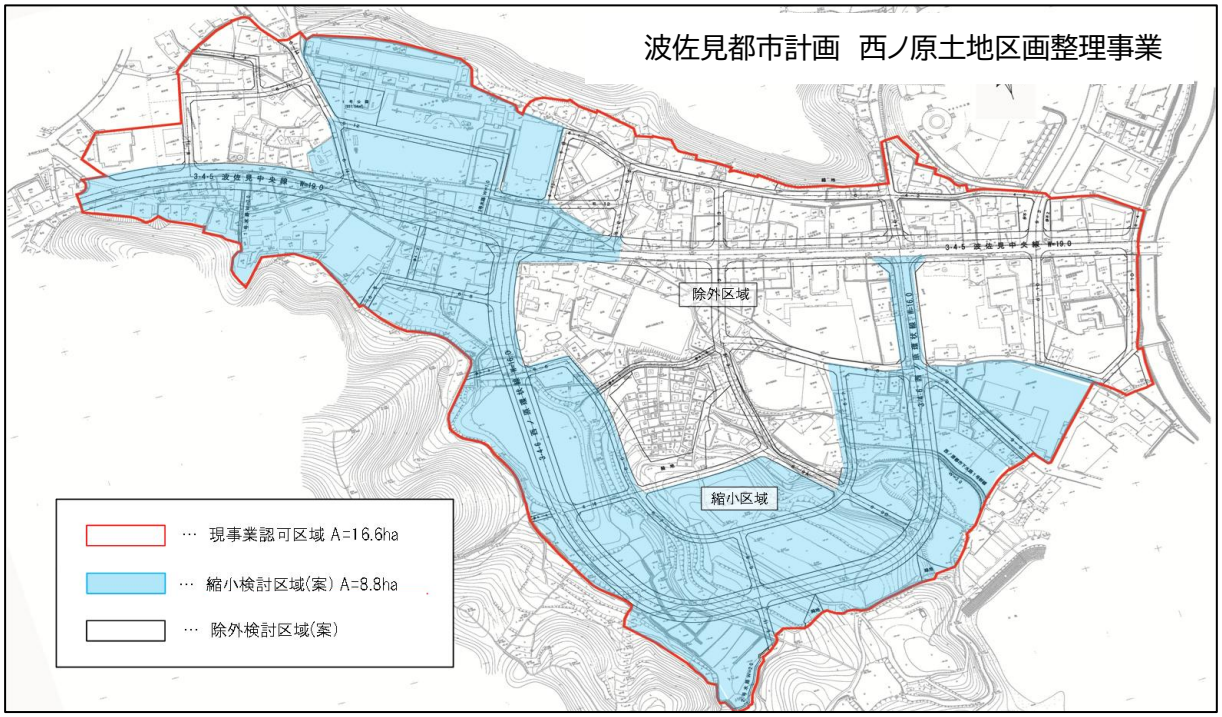


■都市計画区域外の建築数（住居系・商業系・工業系・その他）

7. 土地区画整理事業

・西ノ原土地区画整理事業は、平成 9 年 9 月 5 日から令和 14 年 3 月 31 日を施工期間として進行しています。

・当初は 16.6ha を事業区域としていましたが、8.8ha に区域を縮小することを検討しています。

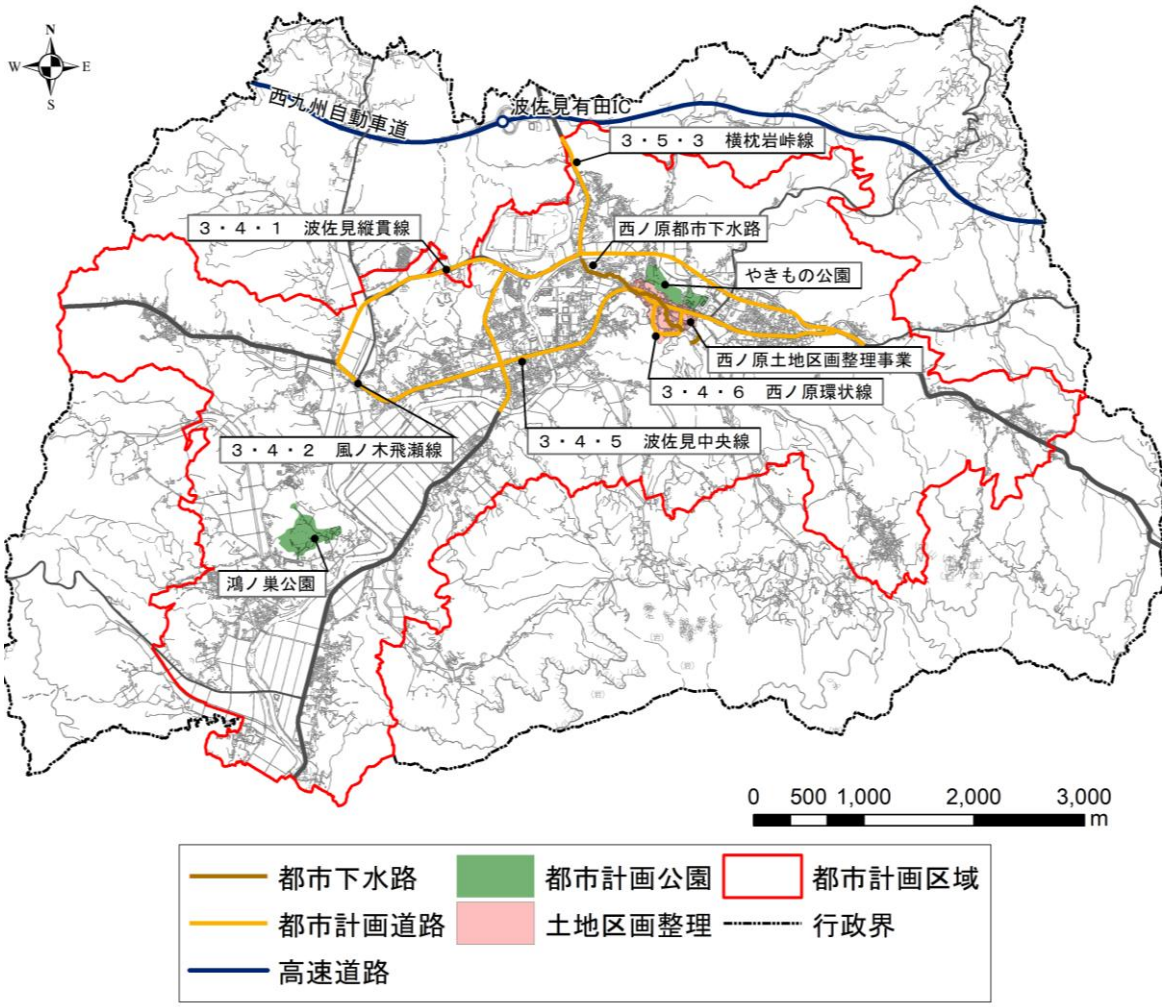


■土地区画整理事業

出典:町資料

8. 都市施設の指定状況

・都市施設は、都市計画道路 5 路線、公園 2 件、土地区画整理事業 1 件です。
・都市下水路は、西ノ原都市下水路の 1 件です。

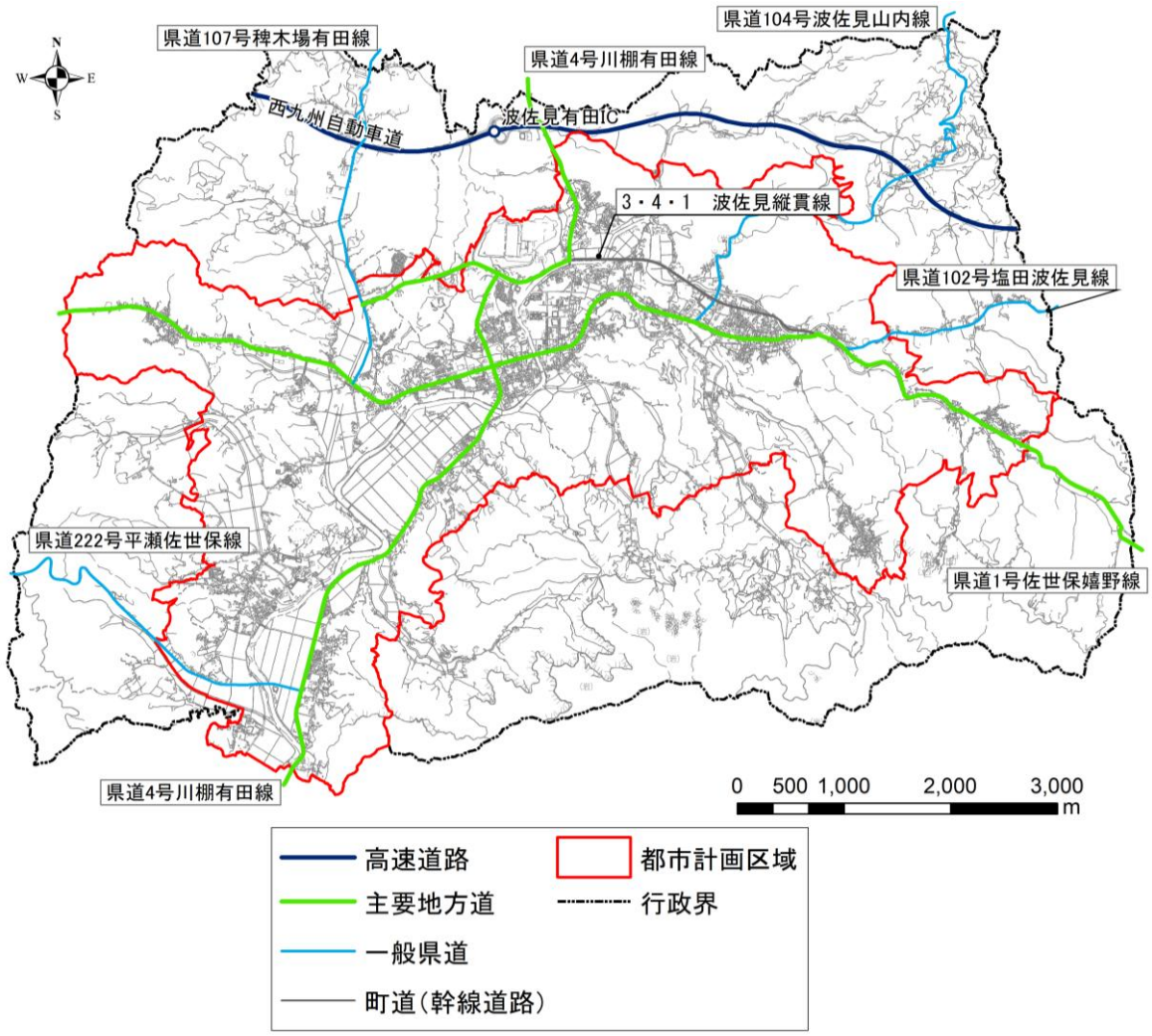


■都市計画指定状況

出典：町資料

9. 広域幹線道路と公共交通

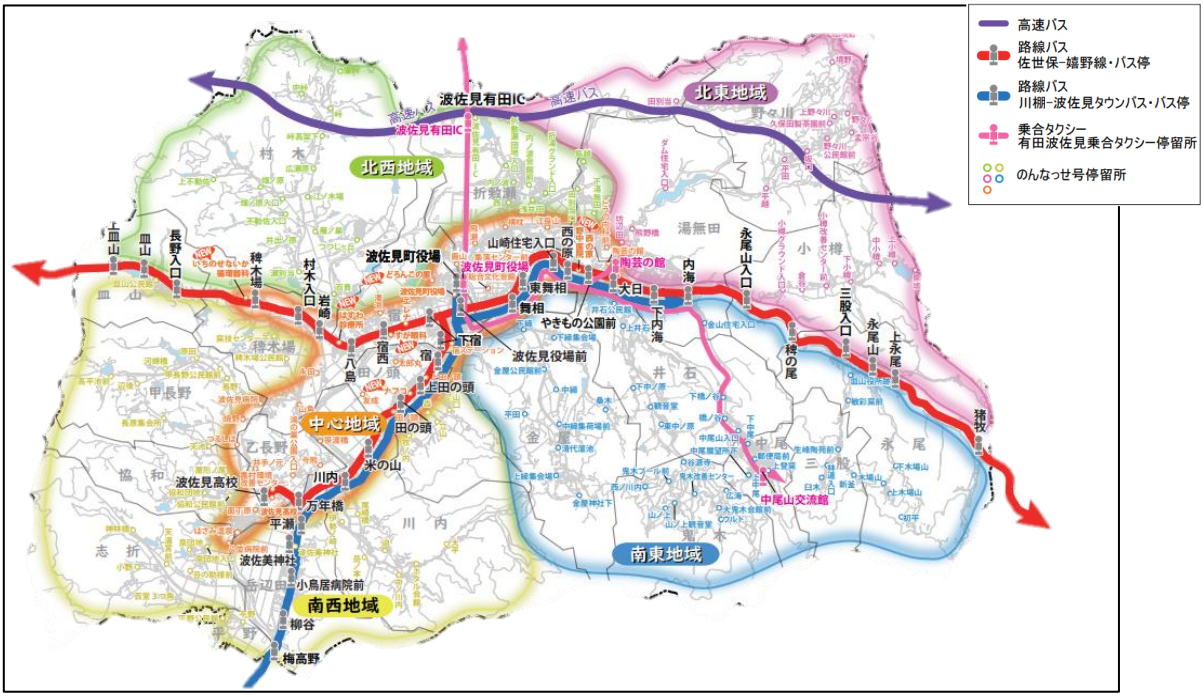
・北側に西九州自動車道が通り、本町の中央部を主要地方道が東西に横断しています。



■幹線道路等位置

出典：町資料

・本町には鉄道が通っておらず、路線バス「佐世保・嬉野線」が東西に、「かわたな・はさみタウンバス」が南北に運行しています。波佐見高校、川棚高校、特別支援学校等の通学や、町内外の買い物、通院等の日常生活に必要な移動手段となっています。
・予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」が、町内を 5 つの区域に分け、2 台の車両で運行しており、地域の重要な移動手段となっています。
・令和 7 年 10 月から予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」の見直しに伴う実証運行が始まっており、事前登録制の導入、運行形態の変更、AI の導入により停留所間の効率的なルート運行が可能となるなど、大きく見直されています。また、利用者の利便性向上を図るため、追加料金 100 円を支払うことで自宅までの送迎サービスも利用可能となっています。
・町内のタクシー事業者は福祉タクシーを含め 4 事業者となっています。



■公共交通ネットワーク

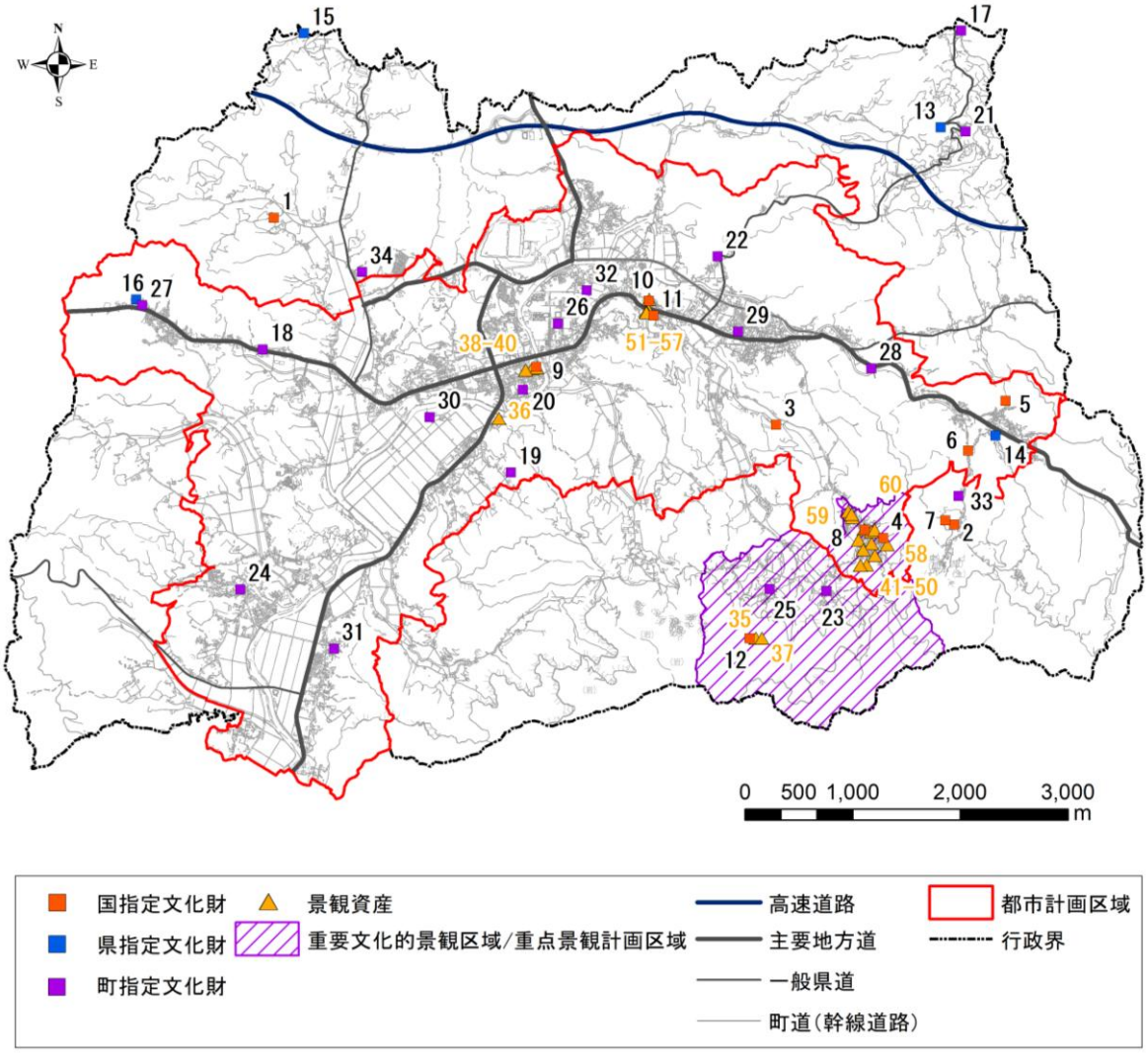
出典：はさみタウンモビリティ「チョイソコのんなっせ号」資料（R7.10）

■タクシー事業者一覧

No.	タクシー事業者名
1	マユミタクシー
2	相互交通株式会社
3	紫陽花（福祉タクシー）
4	セーフティエージェント（福祉タクシー）

10. 遺跡、文化財及び景観等

・町内全域に、窯業跡など、多数の国指定文化財や県指定文化財、景観資産があります。



■文化財・景観資産

出典:町資料

■文化財・景観資産一覧

区分	種別	No	名称
国指定文化財	史跡	1	畑ノ原窯跡
	史跡	2	三股青磁窯跡
	史跡	3	長田山窯跡
	史跡	4	中尾上登窯跡
	史跡	5	永尾本登窯跡
	史跡	6	皿山役所跡
	史跡	7	三股砥石川陶石採石場
	登録有形	8	中尾山うつわ処赤井倉
	登録有形	9	今里酒造建造物
	登録有形	10	旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂
	登録有形	11	旧福幸製陶所跡4棟
	重要文化的景観	12	波佐見中尾皿山と鬼木棚田の文化的景観
県指定文化財	史跡	13	波佐見町のキリシタン墓碑群
	史跡	14	智恵治窯跡
	史跡	15	三方境傍示石(三領石)
	無形民俗	16	皿山の人形浄瑠璃
町指定文化財	史跡	17	境野一本杉跡
	史跡	18	富永治助父子の墓
	史跡	19	福田金右衛門の墓
	天然記念物	20	庄屋跡のイチョウ
	無形民俗	21	野々川浮立
	無形民俗	22	山中浮立
	無形民俗	23	鬼木鉦浮立
	無形民俗	24	協和浮立
	有形	25	松林飯山の遺墨(7点)
	有形	26	郷村記関係古文書(6点)
	有形	27	皿山の大神宮石造神殿
	有形	28	波佐見稗ノ尾の眼鏡橋
	有形	29	「INRI」銘入り石製　四面線刻十字架碑
	有形	30	「太郎丸観世音菩薩」関係資料一式(4点)
	有形	31	東前寺資料
	有形	32	岩倉神社の石造神像(2点)
	有形	33	三股天満宮神社の鳥居・石燈籠・山門
	有形	34	村木郷鷹ノ巣の逆修塔(1点)
景観資産	まちなみ	35	鬼木棚田と集落
	まちなみ	36	宿郷の街道筋
	まちなみ	37	陶郷・中尾山
	建造物	38	池田家住宅
	建造物	39	今里家住宅(主屋・酒蔵・塀・庭園)
	建造物	40	久保田家住宅(主屋・離れ・門・塀・庭園)
	建造物	41	中尾山うつわ処・赤井倉(店舗・トンバイ塀・庭園)
	建造物	42	文化の陶・四季舎(店舗・石垣)
	建造物	43	旧上広窯煙突
	建造物	44	旧筒峯製陶所煙突
	建造物	45	旧中安製陶所煙突

区分	種別	No	名称
景観資産	建造物	46	光玉陶苑煙突
	建造物	47	光春窯煙突
	建造物	48	m工房（yuu&maki）煙突（旧三喜工房煙突）
	建造物	49	平井製陶所煙突
	建造物	50	トラスネ煙突（旧山慶煙突）
	建造物	51	波佐見町講堂
	建造物	52	福重家住宅主屋（主屋・庭園・トンバイ塀・石垣）
	建造物	53	旧福幸製陶所事務所（Café Mook）
	建造物	54	福幸製陶所細工場（monne porte）
	建造物	55	旧福幸製陶所絵書座（HANAわくすい）
	建造物	56	旧福幸製陶所南倉庫（南倉庫）
	建造物	57	旧福幸製陶所食堂（珈琲豆店Shady）
	建造物	58	中尾山観音堂（祠堂・石段・門・石垣）
	建造物	59	稲荷神社（祠・拝殿・鳥居・石段・石燈籠）
	建造物	60	山神社（本殿・鳥居・焼物供養塔・祈念碑・石燈籠・石段）

※景観資産：長崎県まちづくり景観資産に登録されたもの

11. 防災

① 災害履歴(水害)

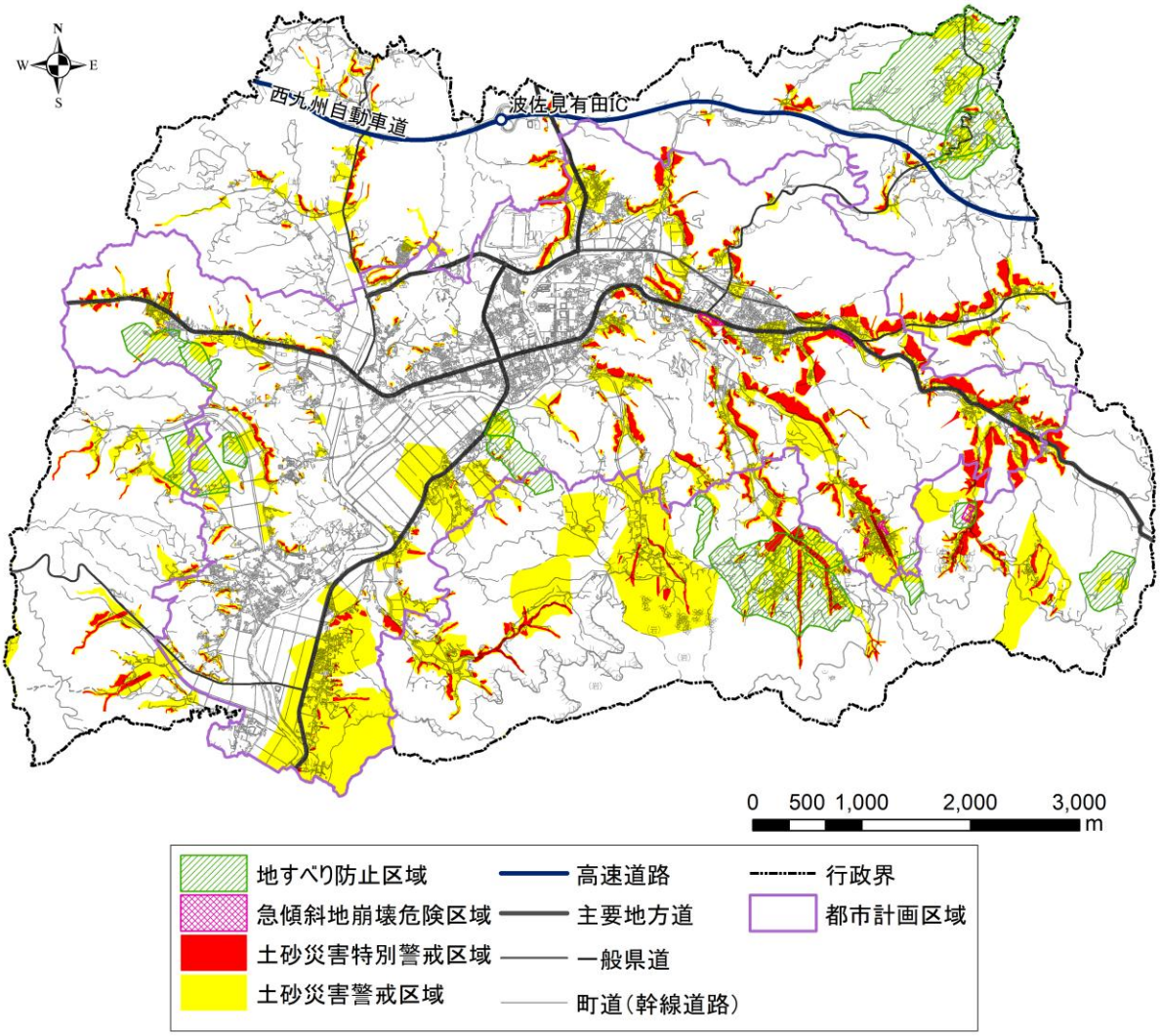
・本町における過去の主な災害(水害)は以下の通りです(被害総額 5,000 万円以上、被害額は被害当時のもの)。

西暦及び元号	種 類	被害の概要
1952 年 (昭和 27 年)	豪雨	中尾郷月の谷山が数日来の降雨のため地盤がゆるみ、高さ 100 m、幅 70mの土砂が土石流となって流出した 住家全壊 10 棟、半壊 2 棟、死者 18 名、傷者 9 名
1962 年 (昭和 37 年)	集中豪雨	被害総額 1 億円
1967 年 (昭和 42 年)	集中豪雨	被害総額 5 億円 住家一部破損 16 戸、床上浸水 60 戸、床下浸水 625 戸
1967 年 (昭和 42 年)	大干ばつ	被害総額 2 億 3,000 万円
1968 年 (昭和 43 年)	豪雪	被害総額 3 億 5,000 万円
1978 年 (昭和 53 年)	台風 18 号	被害総額 1 億 3,000 万円
1979 年 (昭和 54 年)	集中豪雨	被害総額 1 億 3,000 万円 床下浸水 50 戸、農林災害 9,670 万円、 公共土木災害 2,815 万円
1980 年 (昭和 55 年)	集中豪雨	被害総額 3 億 3,300 万円 住家一部損壊 4 戸、床上浸水 25 戸、床下浸水 170 戸
1982 年 (昭和 57 年)	集中豪雨	被害総額 1 億 700 万円 農地 3.86ha、農業用施設 31 か所、林業 5 か所
1984 年 (昭和 59 年)	台風 10 号	被害総額 1 億 5,300 万円
1987 年 (昭和 62 年)	台風 12 号	被害総額 2 億 9,000 万円 住家一部損壊 2,050 戸
1990 年 (平成 2 年)	集中豪雨	被害総額 56 億 3,000 万円 住家全壊 3 戸、半壊 1 戸、一部損壊 26 戸、床上浸水 65 戸、床下浸水 225 戸
1991 年 (平成 3 年)	梅雨前線集中豪雨	被害総額 1 億 1,030 万円
1991 年 (平成 3 年)	台風 9 号	被害総額 2 億 8,530 万円 住家一部損壊 230 戸
1991 年 (平成 3 年)	台風 17 号	被害総額 2 億 250 万円 床下浸水 22 戸
1993 年 (平成 5 年)	梅雨前線豪雨	被害総額 1 億 1,570 万円
1995 年 (平成 7 年)	梅雨前線	被害総額 2 億 3,359 万円
1997 年 (平成 9 年)	台風 8 号及び豪雨	被害総額 1 億 2,394 万円
1999 年 (平成 11 年)	梅雨前線豪雨	被害総額 8,404 万円
2000 年 (平成 12 年)	豪雨	被害総額 5,165 万円
2003 年 (平成 15 年)	台風 6 号及び豪雨	被害総額 6,218 万円
2016 年 (平成 28 年)	梅雨前線豪雨 及び豪雨、台風 16 号	被害総額 9,263 万円
2018 年 (平成 30 年)	梅雨前線豪雨 及び台風 7 号	被害総額 6,454 万円
2021 年 (令和 3 年)	豪雨及び秋雨前線	被害総額 8 億 3,059 万円

出典:波佐見町地域防災計画(令和 7 年度版)

② 土砂災害

・地すべり防止区域は、野々川郷、鬼木郷、田ノ頭郷などで計 15 か所に指定されています。
・急傾斜地崩壊危険区域は、永尾郷、中尾郷などで計 8 か所に指定されています。
・土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は、全域に指定されています。土砂災害特別警戒区域は、特に本町の南東部である永尾郷、三股郷周辺で多く見られます。



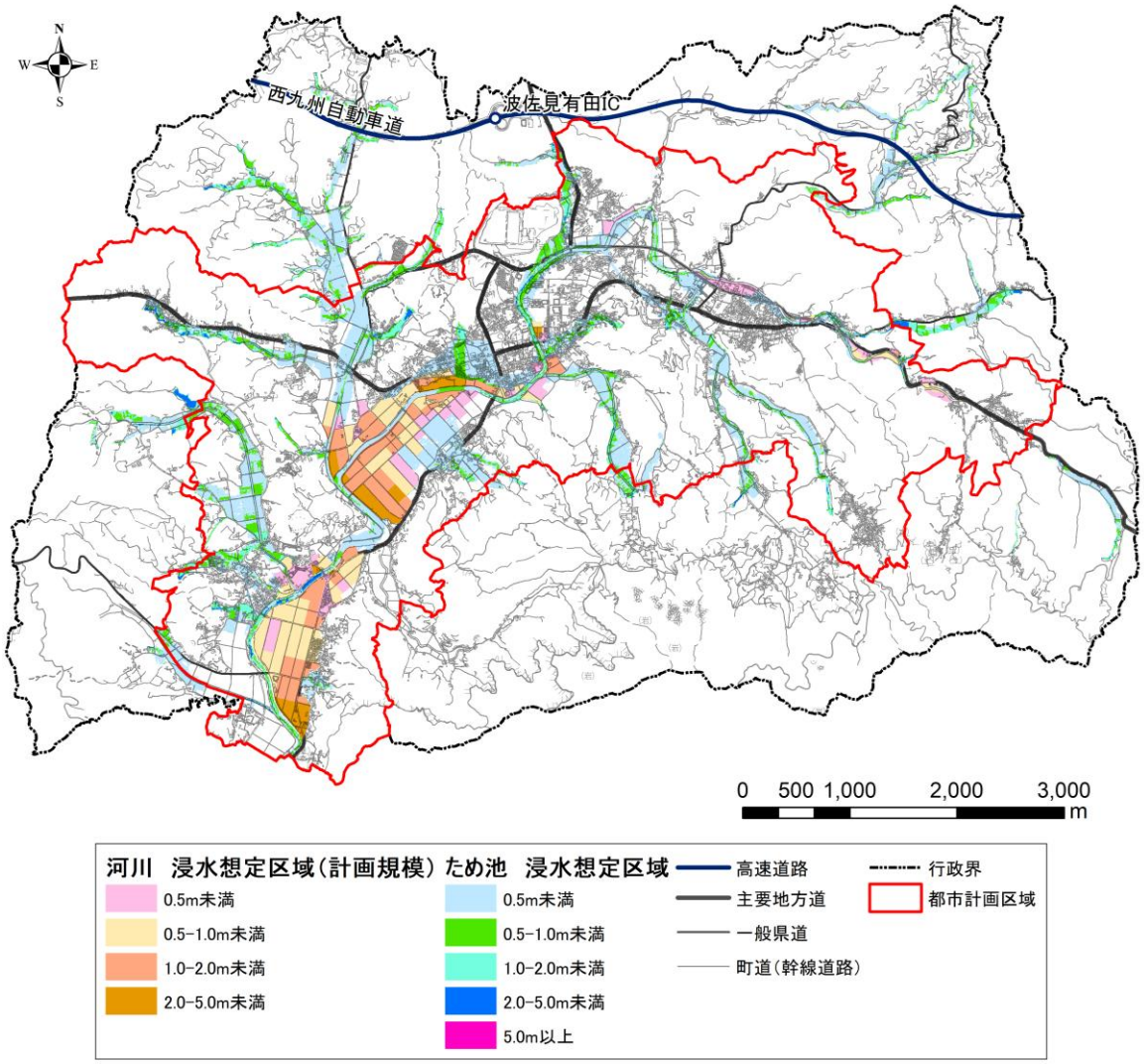
■土砂災害警戒区域等

出典：町ハザードマップ等（R8 年 10 月時点）

③ 浸水想定区域(河川:計画規模、ため池)

・計画規模降雨による浸水想定区域は、中央部から南西部にかけて川棚川の浸水想定区域が広がっています。田ノ頭郷、川内郷周辺で、2.0m 以上の浸水想定区域に該当する地区があります。

・ため池の浸水想定区域については、各地で見られます。



■浸水想定区域(河川:計画規模、ため池)

出典:町ハザードマップ等(R8 年 10 月時点)

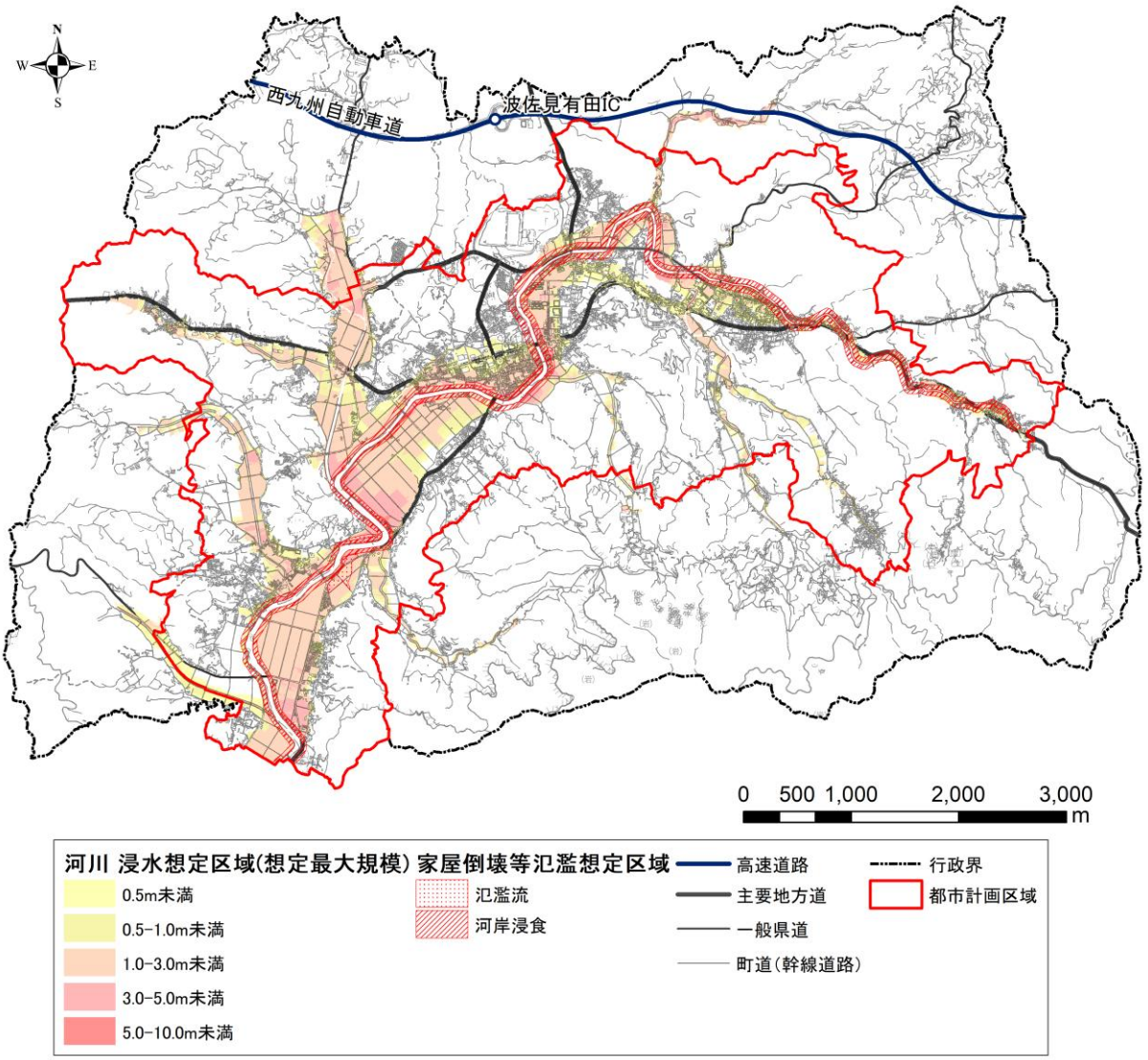
④ 浸水想定区域(想定最大規模)

・想定最大規模降雨による浸水想定区域は、東部から中央部、南西部にかけて川棚川沿いに広がっています。

・野々川川の浸水想定区域は、特に川棚川本川との合流箇所に広がっています。

・氾濫流による家屋倒壊の恐れがある地域は、川内郷など川棚川の川幅が広くなっており、かつ湾曲している箇所に見られます。

・河岸浸食により家屋倒壊の恐れがある地域は、川棚川に沿って全体的に設定されています。

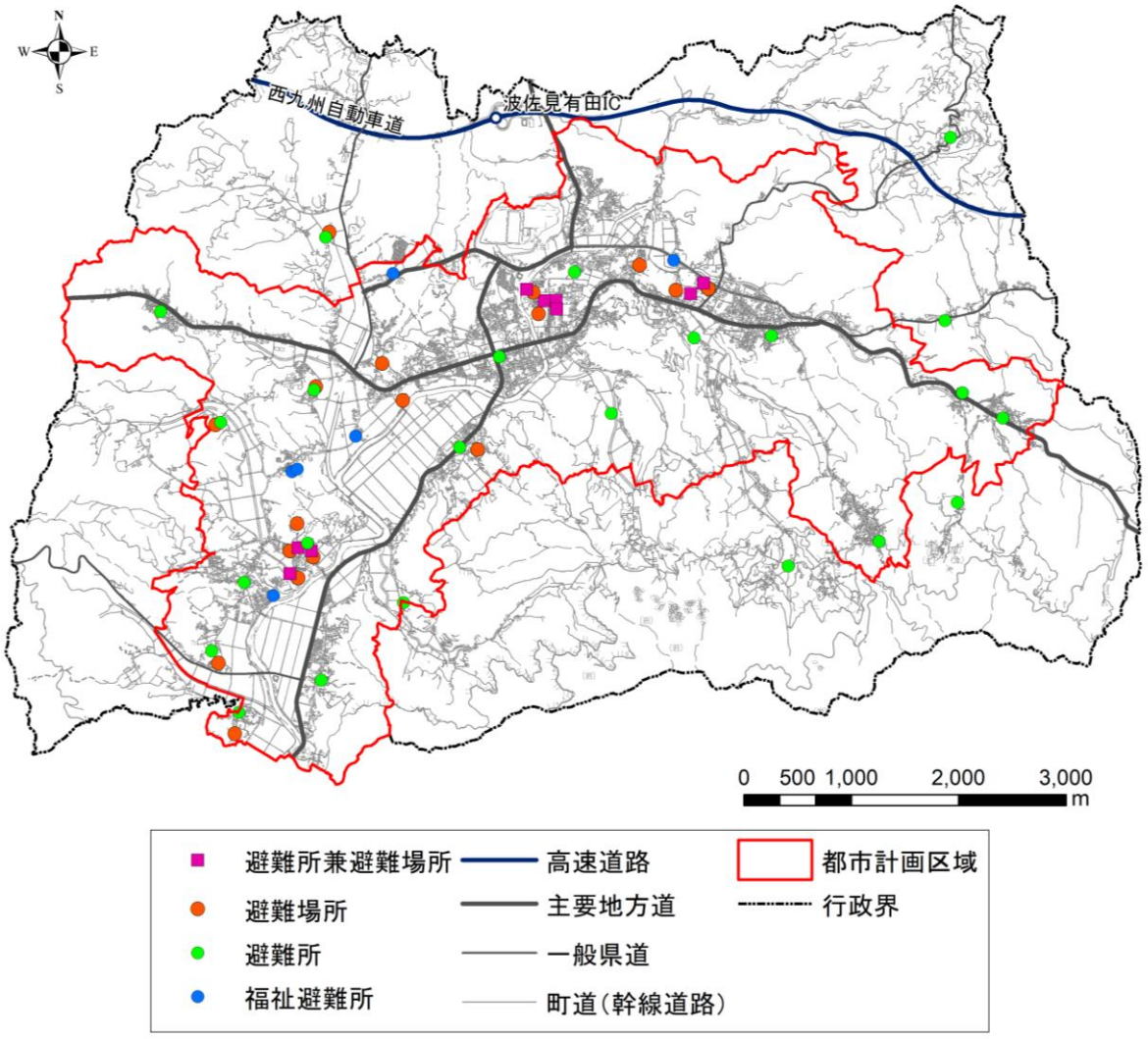


■浸水想定区域(想定最大規模)

出典:町ハザードマップ等(R8 年 10 月時点)

⑤ 避難所・避難場所

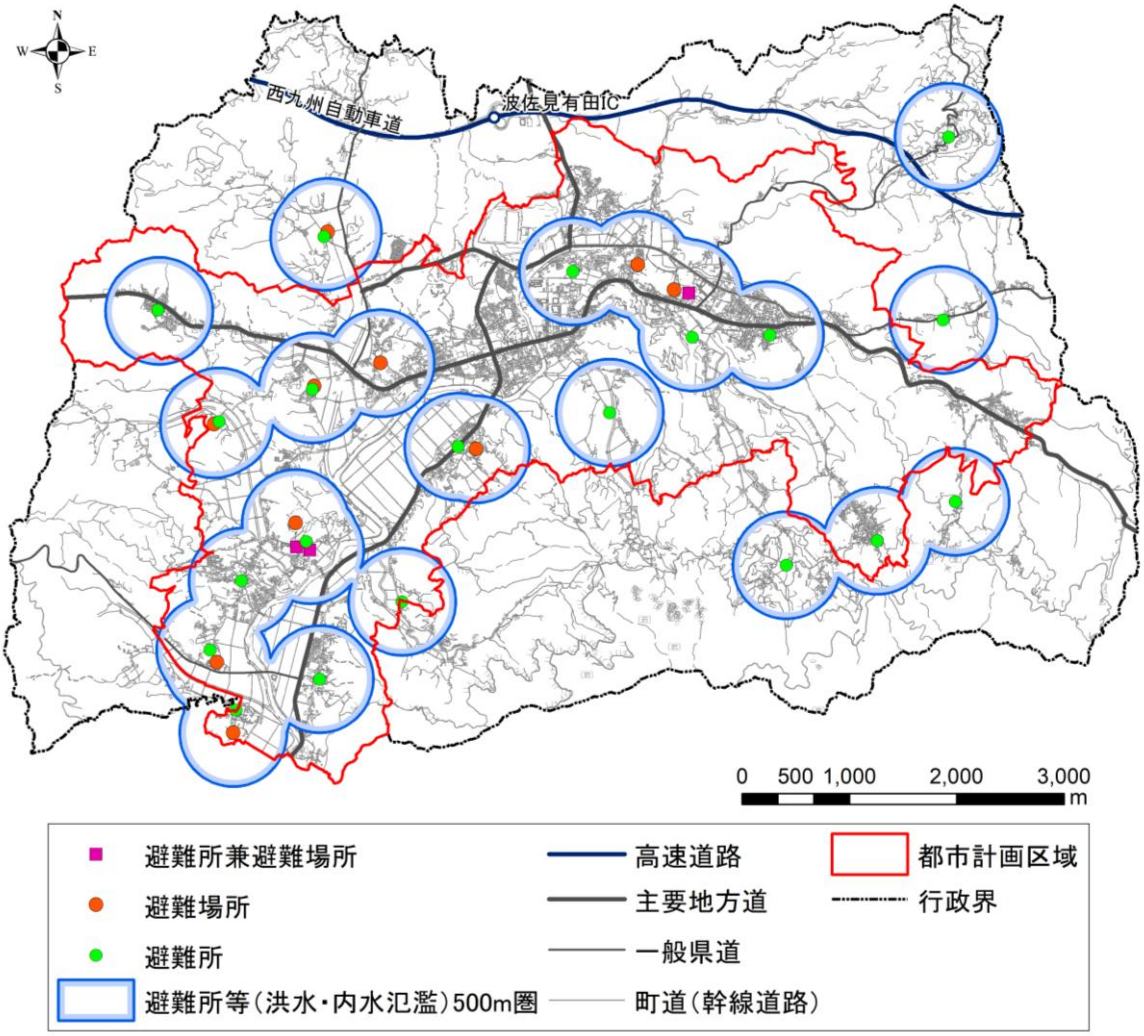
・避難所・避難場所は合計で 49 か所、福祉避難所は 6 か所に指定されており、多くが都市計画区域内にあります。



■避難所・避難場所の分布

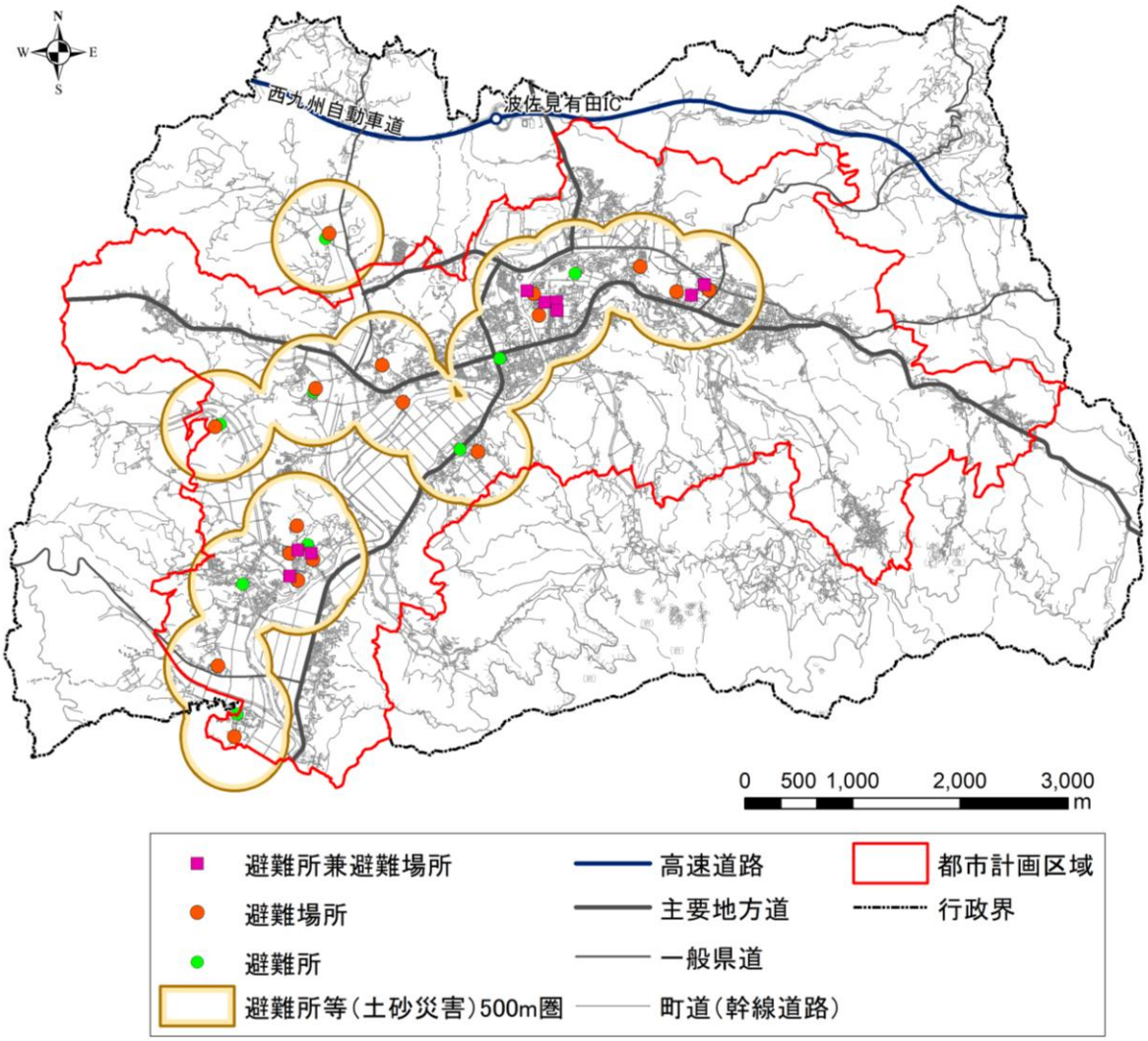
出典：町ホームページ（R7 年 6 月時点）

・避難所兼避難場所のうち、3 施設においては洪水及び内水氾濫に対応しています。
・都市計画区域内において、洪水及び内水氾濫に対応している避難所等と土砂災害に対応している避難所等のどちらの 500m 圏からも外れている地域があります。
・避難所は、避難場所と兼用している施設以外は半数以上が土砂災害に対応していません。
※福祉避難所は特別な配慮が必要な高齢者等が利用する施設のため、以下の 2 つの図面には表示していません。



■洪水・内水氾濫に対応する避難所等の徒歩圏域の状況

出典：町ホームページ（R7 年 6 月時点）



■土砂災害に対応する避難所等の徒歩圏域の状況

出典：町ホームページ（R7 年 6 月時点）

■避難所・避難場所一覧

区分	No.	施設名	対象とする災害の種類				備考
			洪水 内水氾濫	土砂災害	地震	大規模な 火災	収容人数/ 受け入れ人数(人)
避難所兼避難場所	1	東小学校体育館	×	○	○	○	290
	2	勤労福祉会館	○	○	○	○	170
	3	中学校体育館	×	○	○	○	330
	4	波佐見町体育センター	×	○	○	○	430
	5	波佐見町総合文化会館	×	○	○	○	270
	6	中央小学校体育館	×	○	○	○	280
	7	南小学校体育館	○	○	○	○	280
	8	農村環境改善センター	○	○	○	○	190
	9	波佐見高校体育館	×	○	○	○	290
避難場所	10	東小学校グラウンド	×	○	○	○	
	11	甲辰園グラウンド	○	○	○	○	
	12	中学校グラウンド	×	○	○	○	
	13	中央小学校グラウンド	×	○	○	○	
	14	中央グラウンド	○	○	○	○	
	15	波佐見中央浄化センター	×	○	○	○	
	16	村木郷グラウンド	○	○	○	○	
	17	稗木場郷グラウンド	○	○	○	○	
	18	田ノ頭郷グラウンド	○	○	○	○	
	19	鴻ノ巣グラウンド	○	○	○	○	
	20	南小学校グラウンド	×	○	○	○	
	21	農村環境改善センター前庭	×	○	○	○	
	22	波佐見高校グラウンド	×	○	○	○	
	23	甲長野郷グラウンド	○	○	○	○	
	24	志折郷グラウンド	○	○	○	○	
	25	平野郷グラウンド	○	○	○	○	
	26	やきもの公園セラミック広場	○	○	○	○	
避難所	27	中尾山交流館	○	×	○	○	40
	28	三股郷公民館	○	×	○	○	20
	29	永尾構造改善センター	×	×	○	○	60
	30	旧東小学校永尾分校	×	×	○	○	30
	31	小樽構造改善センター	○	×	○	○	40
	32	野々川郷公民館	○	×	○	○	90
	33	内海産業会館	○	×	○	○	120
	34	井石郷公民館	○	×	○	○	70
	35	鬼木構造改善センター	○	×	○	○	40
	36	金屋ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ	○	×	○	○	50
	37	折敷瀬集落センター	○	○	○	○	90
	38	宿ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ	×	○	○	○	60
	39	村木郷公民館	○	○	○	○	60
	40	皿山郷公民館	○	×	○	○	40
	41	稗木場郷公民館	○	○	○	○	60
	42	田ノ頭郷公民館	○	○	○	○	30
	43	川内郷公民館	○	×	○	○	40
	44	岳辺田郷公民館	○	×	○	○	30
	45	甲長野郷公民館	○	○	○	○	50
	46	乙長野郷公民館	○	○	○	○	50
	47	協和郷公民館	○	○	○	○	50
	48	志折郷公民館	○	×	○	○	50
	49	平野郷公民館	○	○	○	○	20
福祉避難所	50	デイサービスいきいき	×	○	○	○	10
	51	特別養護老人ホーム はさみ荘(ショートステイ)	○	×	○	○	10
	52	デイサービスセンターはさみ園	○	×	○	○	40
	53	デイサービスセンター 銀のらくだ	○	×	○	○	30
	54	(株)寿就労支援センター	○	○	○	○	10
	55	生活支援センターそら	×	○	○	○	10